

江戸バス利用者実態

<目次>

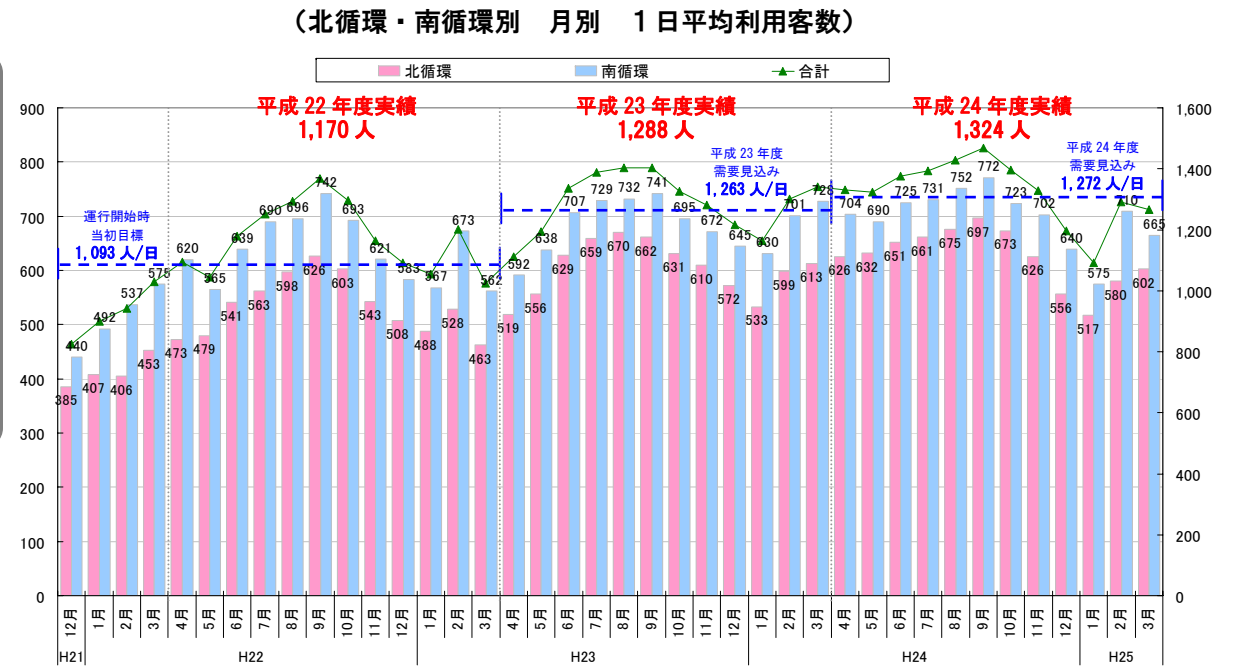
I 江戸バスの利用実態	1
I-1. 北循環・南循環別の利用客数の状況	1
I-2. 北循環・南循環別曜日別の利用客数の状況	1
I-3. 平成24年度運行事業補助金額	1
II 利用実態調査の概要	2
II-1. 調査目的	2
II-2. 調査概要	2
II-3. 配布実績	2
II-4. 回収数・回収率	2
III 利用実態調査結果	3
III-1. 利用客数調査結果	3
① バス停別利用客数【北循環】	3
② バス停別利用客数【南循環】	5
③ 時間帯別1台あたりの平均利用客数【北循環】	7
④ 時間帯別1台あたりの平均利用客数【南循環】	9
III-2. アンケート調査結果	11
① 利用者の方の属性	11
② 利用実態	11
③ 運行仕様・運行環境等に対する満足度及び重要度	12
④ 江戸バス導入時の基本方針の達成度	13
⑤ 江戸バスを知ったきっかけ	13
⑥ 今後の利用意向	13
⑦ 運行ルート等の変更と今後の運行要望	14

I 江戸バスの利用実態

I-1. 北循環・南循環別の利用客数の状況

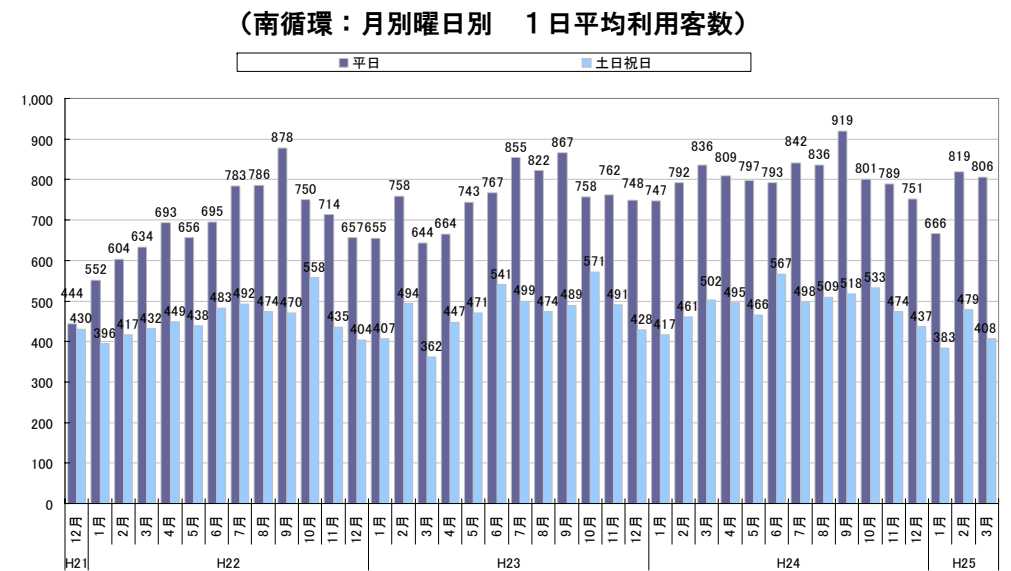
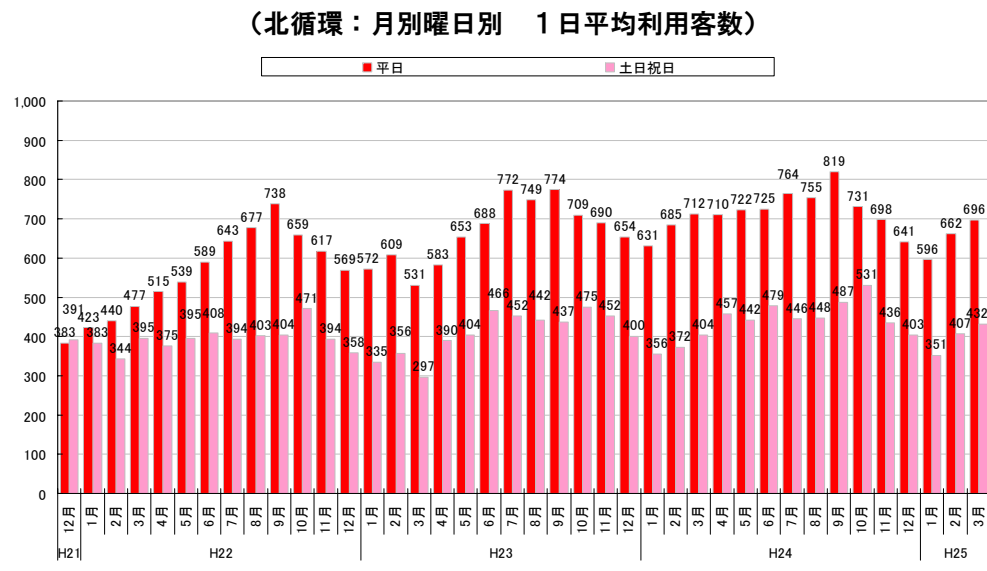
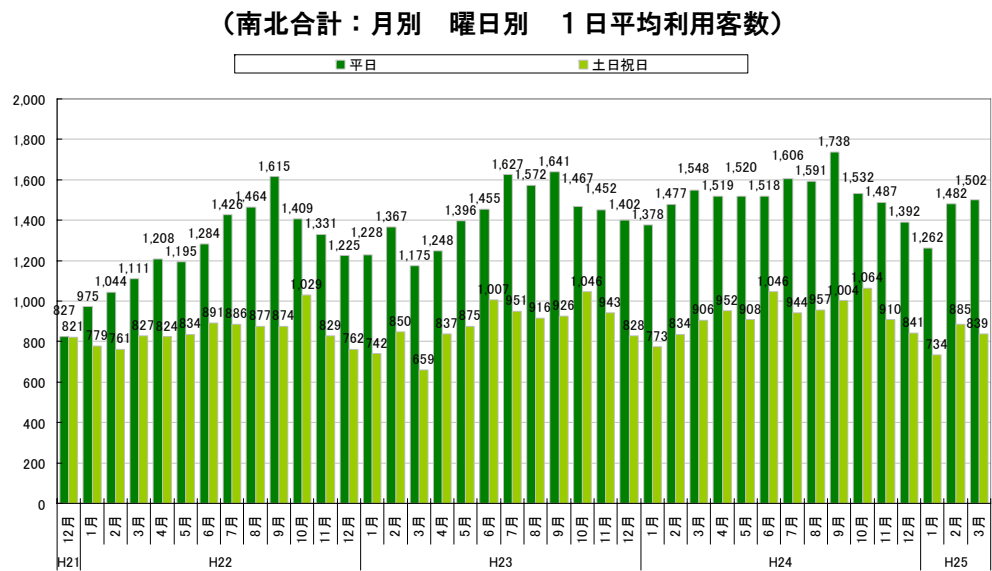
- ・平成21年12月の運行開始から平成25年3月までの利用実績をみる。
- ・年度ごとの1日平均利用客数を比較すると、平成22年度1,170人/日（運行開始時当初目標1,093人/日）、平成23年度1,288人/日（平成23年度需要見込み1,263人/日）、平成24年度1,324人/日（平成24年度需要見込み1,272人/日）となっており、利用客数は増加しているが、前年度伸び率は下がっている。
- ・年度ごとの1日平均利用客数を北循環・南循環別に比較すると、北循環は平成22年度533人、平成23年度604人、平成24年度625人であり、南循環は平成22年度636人、平成23年度684人、平成24年度699人となっており、北循環・南循環とも増加しているが、増加率は北循環の方が高い。
- ・北循環・南循環ともに夏季に利用客数が増加しているが、一方で12月～1月に減少する傾向にある。

	利用客数			1日平均利用客数		
	北循環	南循環	合計	北循環(前年度増減率)	南循環(前年度増減率)	合計(前年度増減率)
平成22年度	192,572	229,722	422,294	533(-)	636(-)	1,170(-)
平成23年度	220,576	249,689	470,265	604(113%)	684(108%)	1,288(110%)
平成24年度	227,457	254,318	481,775	625(103%)	699(102%)	1,324(103%)



I-2. 北循環・南循環別・曜日別の利用客数の状況

- ・北循環・南循環別、平日・土日祝日別の1日平均利用客数をみる。
- ・年度ごとの平日・土日祝日別の1日平均利用客数を比較すると、平日は平成22年度1,326人、平成23年度1,473人、平成24年度1,512人であり、土日祝日は平成22年度835人、平成23年度901人、平成24年度921人となっており、平日・土日祝日も増加しているが、いずれの年度も土日祝日は平日の約6割の利用に留まっている。



I-3. 運行事業補助金額

- ・補助金額の実績を比較すると、平成23年度(87,305千円)は平成22年度(86,300千円)よりも、約1,000千円増加しているが、収支率(収入/支出)は1.9%上昇している。

(平成22年度・平成23年度運行事業補助金額内訳)

項 目	平成22年度			平成23年度		
	実績額(a)	当初見込額(b)	増減額(a)-(b)	実績額(a)	当初見込額(b)	増減額(a)-(b)
収入	53,011	50,073	2,938	58,263	53,011	5,252
支出	139,311	143,998	△ 4,687	145,568	142,454	3,114
補助金額(支出 - 収入)	86,300	93,925	△ 7,625	87,305	89,443	△ 2,138
収支率(収入/支出)	38.1%	34.8%	—	40.0%	37.2%	—

(単位：千円)

Ⅱ 利用実態調査の概要

Ⅱ-1. 調査目的

利用者のニーズにあった、利用しやすく愛着を持って頂けるコミュニティバスとするため、江戸バス利用者を対象に、『江戸バスの利用実態』『これからも継続的に利用して頂くため、更に利用する機会を増やして頂くために必要な課題や改善点』『運行ルートの改善要望』を把握する。

Ⅱ-2. 調査概要

①調査日

実施日：平成24年9月7日（金）～平成24年9月9日（日）（平日1日、休日2日）

調査時間：9月7日（金） 7：00～19：48

9月8日（土） 6：58～19：53

9月9日（日） 7：58～19：53

②調査対象路線

北循環、南循環の2路線（平日36本／日×2路線、休日33本／日×2路線）

③主な調査内容

【利用客数調査】

- ・系統別、運行別に停留所毎の利用客数を乗車、降車別にカウントする。

【アンケート調査】

- ・利用区間別、停留所別に、利用実態（利用者の属性・利用目的等）を把握する。
- ・あわせて、現在の運行仕様や基本方針に対する評価、新しい運行ルートに対する要望等の意向を調査する。

<調査方法>

- ・調査員1名が各車両に乗り込み、運行車内でカウント及びアンケート票を配布する。回収は郵送回収にて行う。
- ・調査期間中に複数回利用した方は、初めの1回目のみ受け取っていただき、利用実態については、調査日3日間のそれぞれの利用状況を記入していただく。

Ⅱ-3. 配布実績

①利用客数実績

- ・調査期間中の利用客数は以下のとおり。
- ・9月7日（金）は1,900人程度の方が利用しているのに比べ、9月8日（土）は1,200人、9月9日（日）は1,000人程度となった。

	9月7日（金）	9月8日（土）	9月9日（日）	合計
北循環	895	598	562	2,055
南循環	1,015	618	504	2,137
合計	1,910	1,216	1,066	4,192

②アンケート配布実績

- ・アンケート配布数は、3日間で2,900票程度であり、配布率は70％程度であった。

	9月7日（金）	9月8日（土）	9月9日（日）	合計
北循環	735	416	329	1,480
南循環	788	388	266	1,442
合計	1,523	804	595	2,922

Ⅱ-4. 回収数・回収率

- ・アンケートの回収数は965票であり、回収率は33％である。

配布数 （3日間計）	2,922票
回収数	965票
回収率	33%

Ⅲ利用実態調査結果

Ⅲ-1. 利用客数調査結果

① バス停別利用客数【北循環】

【平日】

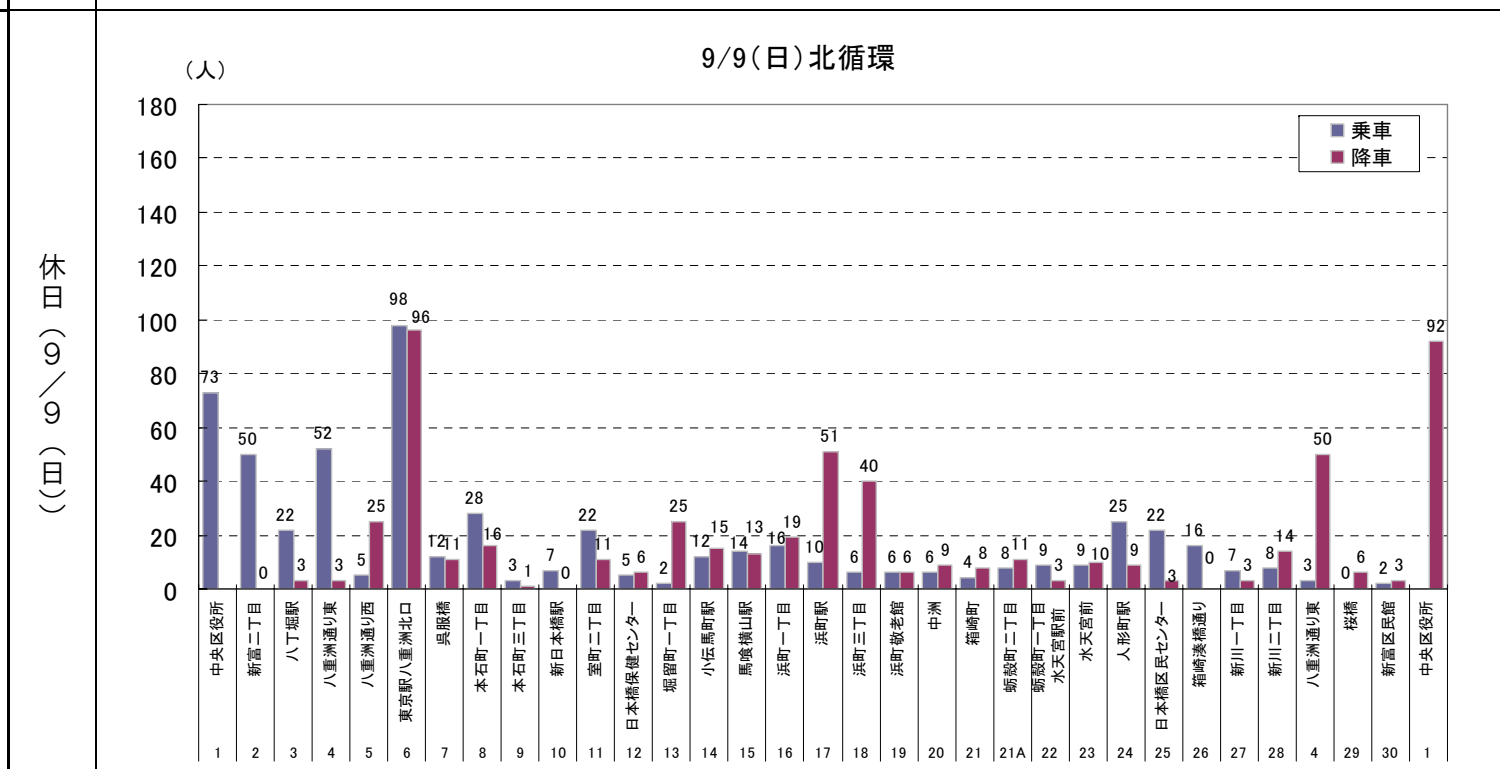
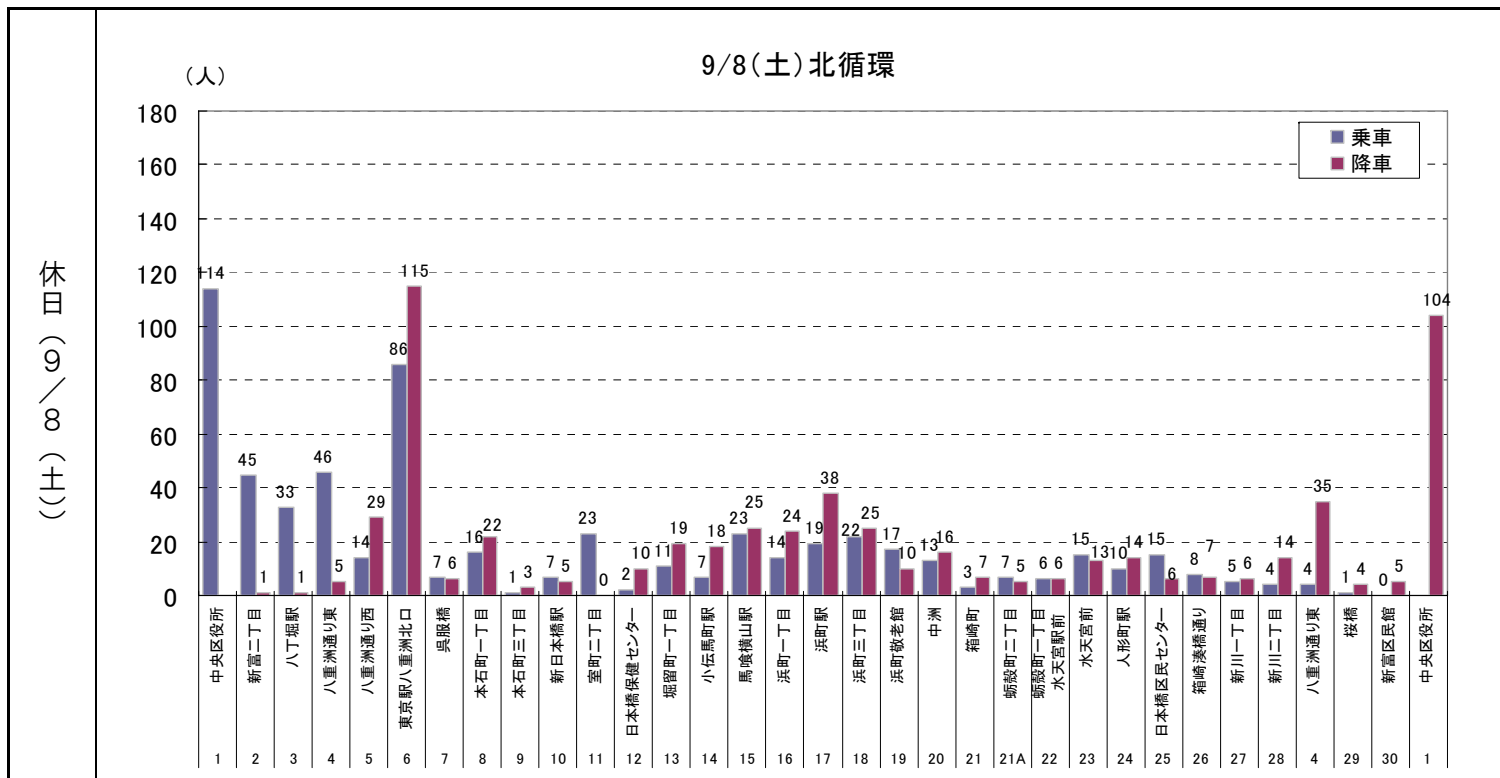
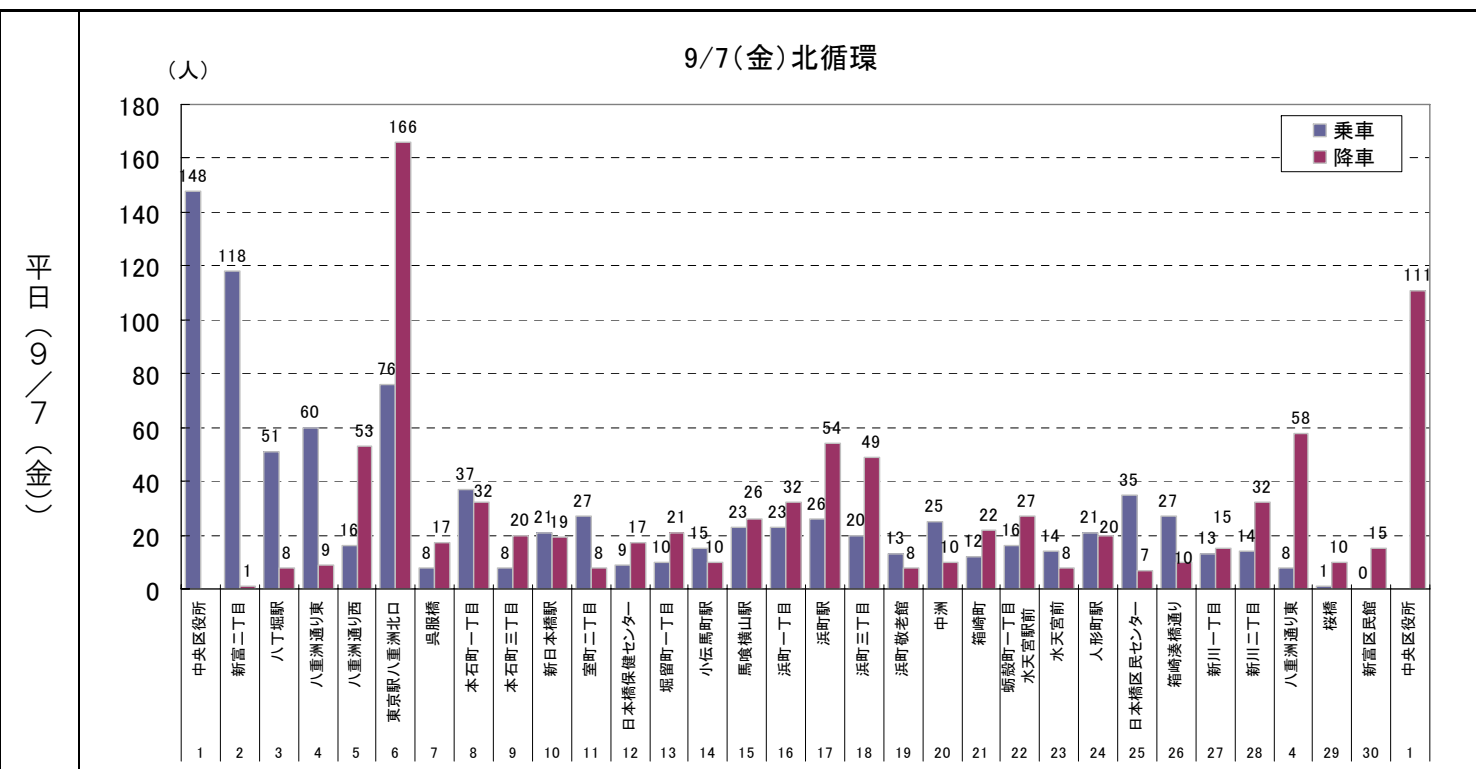
- ・「中央区役所」「新富二丁目」での乗客数が他のバス停に比べると特に多く 100 人以上が乗車している。次いで「東京駅八重洲北口」「八重洲通り東」「八丁堀駅」が 50 人以上となっている。
- ・降客数では、「東京駅八重洲北口」と「中央区役所」が多く、100 人以上の人が降車している。次いで「八重洲通り東」「浜町駅」「八重洲通り西」が 50 人以上となっている。

【休日】

- ・休日の乗客数は、「中央区役所」「東京駅八重洲北口」で多く、降客数は「東京駅八重洲北口」「中央区役所」が多い。土曜日に比べると日曜日では「中央区役所」での乗車が少なくなっている。

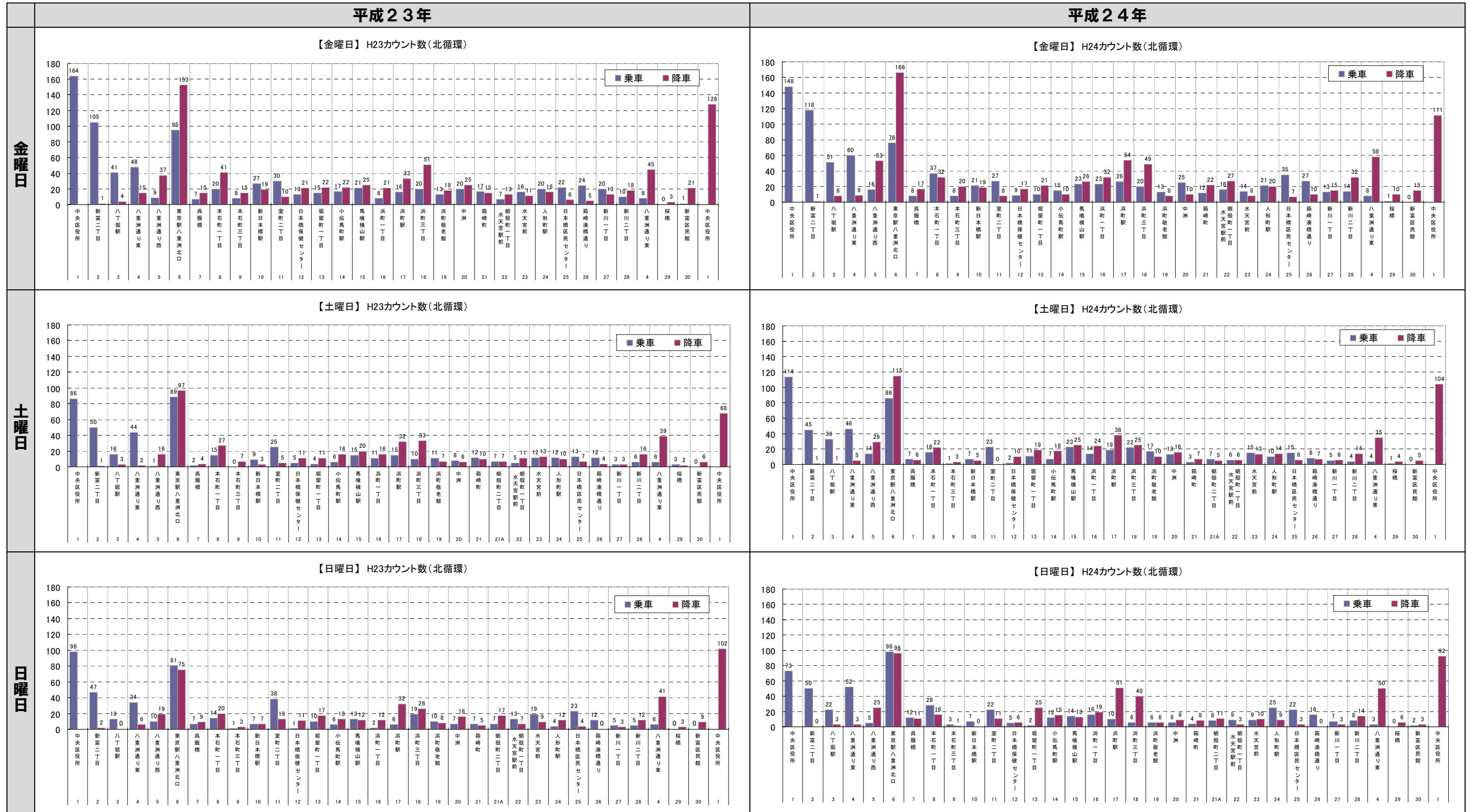
【平日と休日の比較】

- ・平日、休日ともに、乗客数、降客数が多いバス停は同じ傾向にある。
- ・平日に比べると、休日では「中央区役所」や「東京駅八重洲北口」での乗降が少なくなっている。



○平成23年・平成24年調査時の各曜日のバス停別乗降客数の比較【北循環】

- ・金曜日では「東京駅八重洲北口」での降客数や「新富二丁目」での乗客数が増加しており、一方で「中央区役所」での乗降客数は減少している。
- ・土曜日では、「中央区役所」での乗降客数、「東京駅八重洲北口」での降客数が増加しているが、他のバス停では大きな変化はみられない。
- ・日曜日では、「東京駅八重洲北口」での乗降客数が増加しているほか、「浜町駅」「浜町三丁目」での降客数が増加している。



② バス停別利用客数【南循環】

【平日】

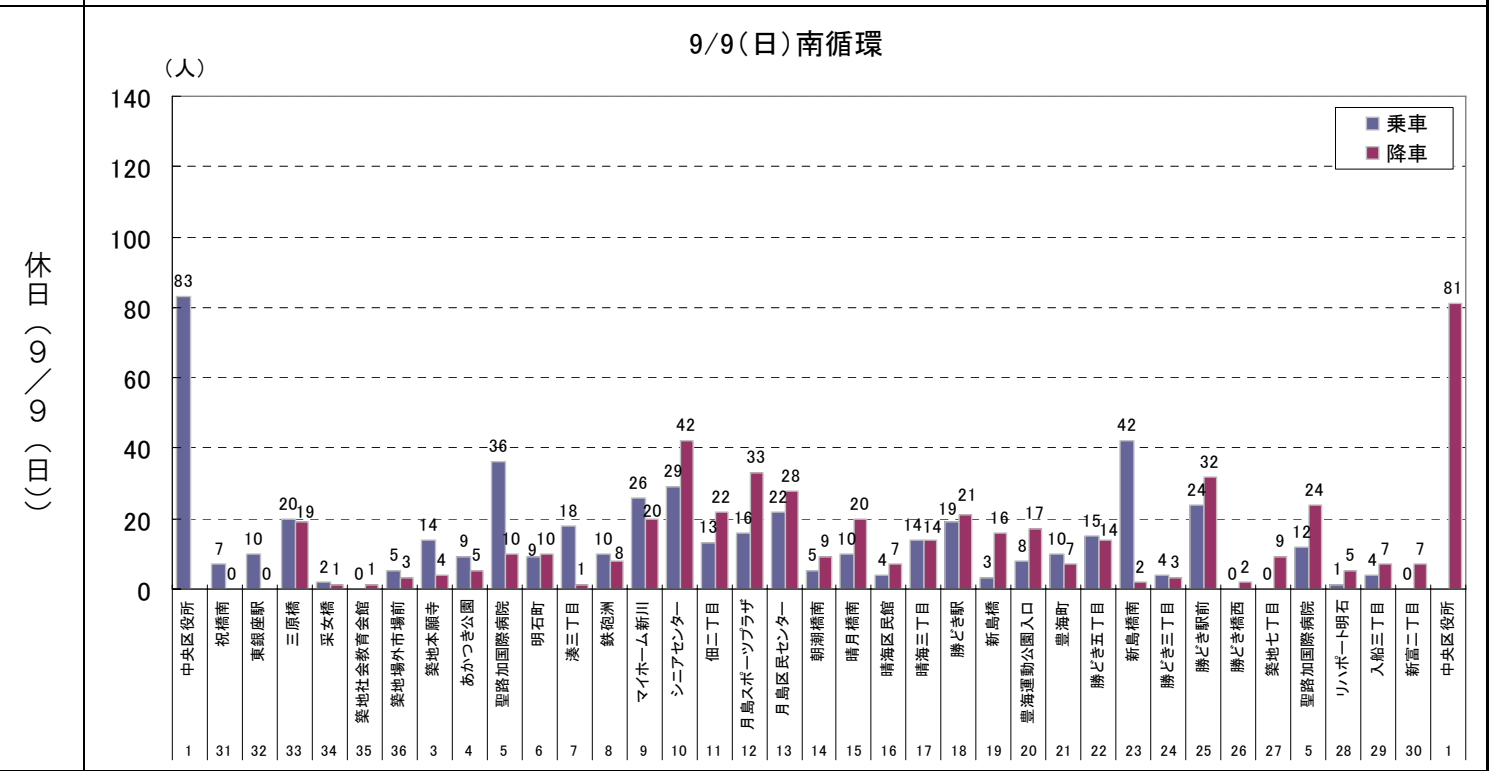
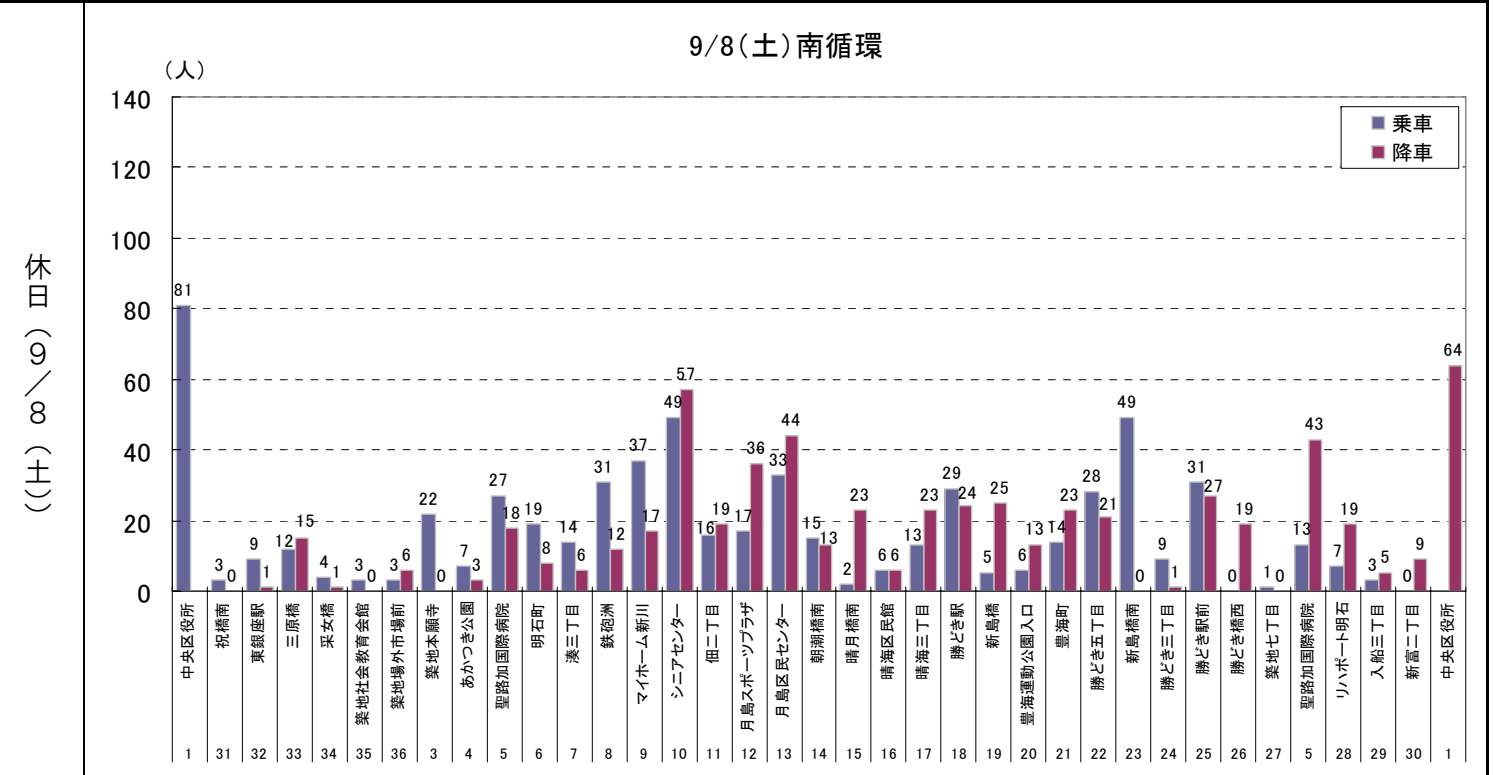
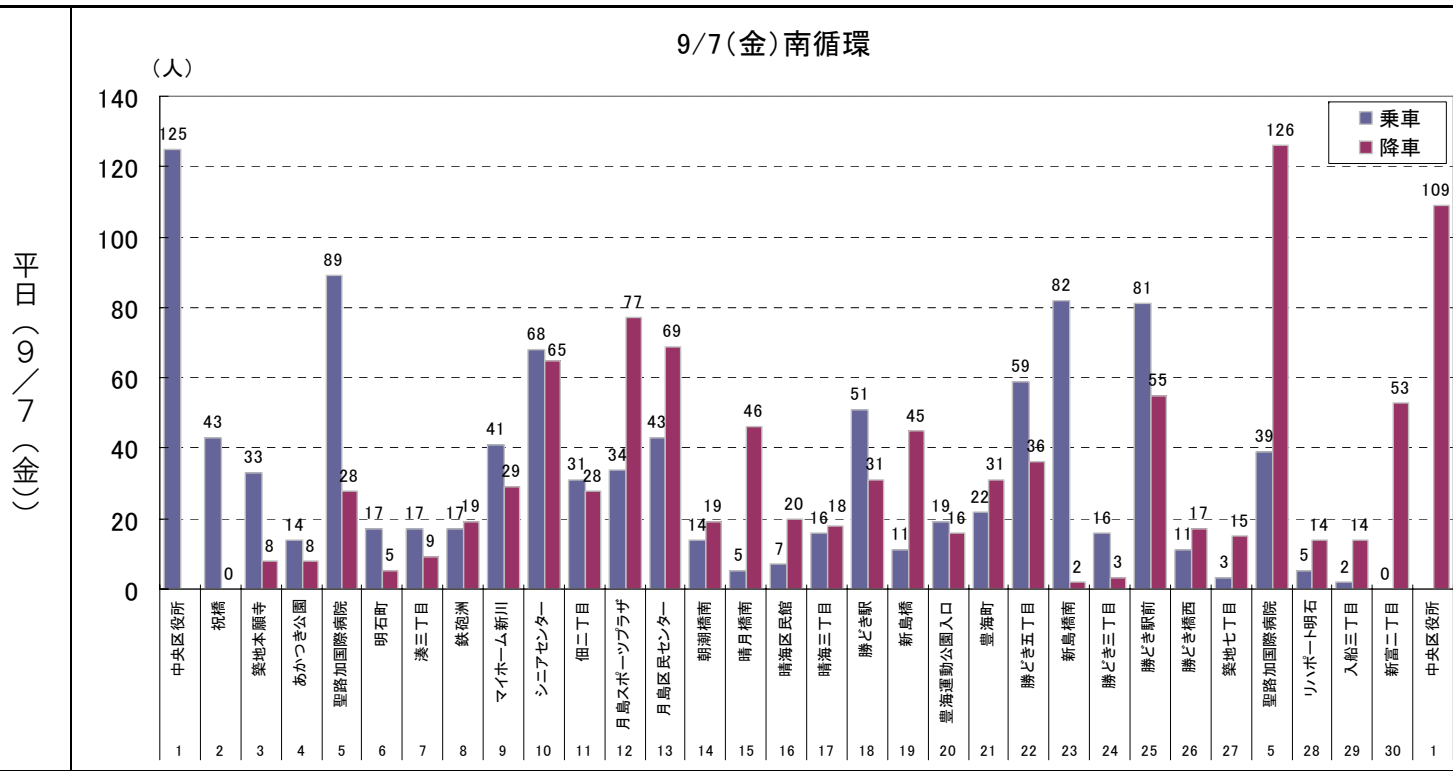
- ・「中央区役所」での乗降客数、「聖路加国際病院」での降客数が特に多く、100 人を超えている。
- ・その他、「聖路加国際病院」「新島橋南」「勝どき駅前」での乗客数も 80 人以上と多い。

【休日】

- ・休日では、バス停間での乗降客数の差が小さくなっており、特に「聖路加国際病院」での乗降客数が少なくなっている。
- ・また 9/8（土）については、「シニアセンター」での乗車・降車が多くなっている。

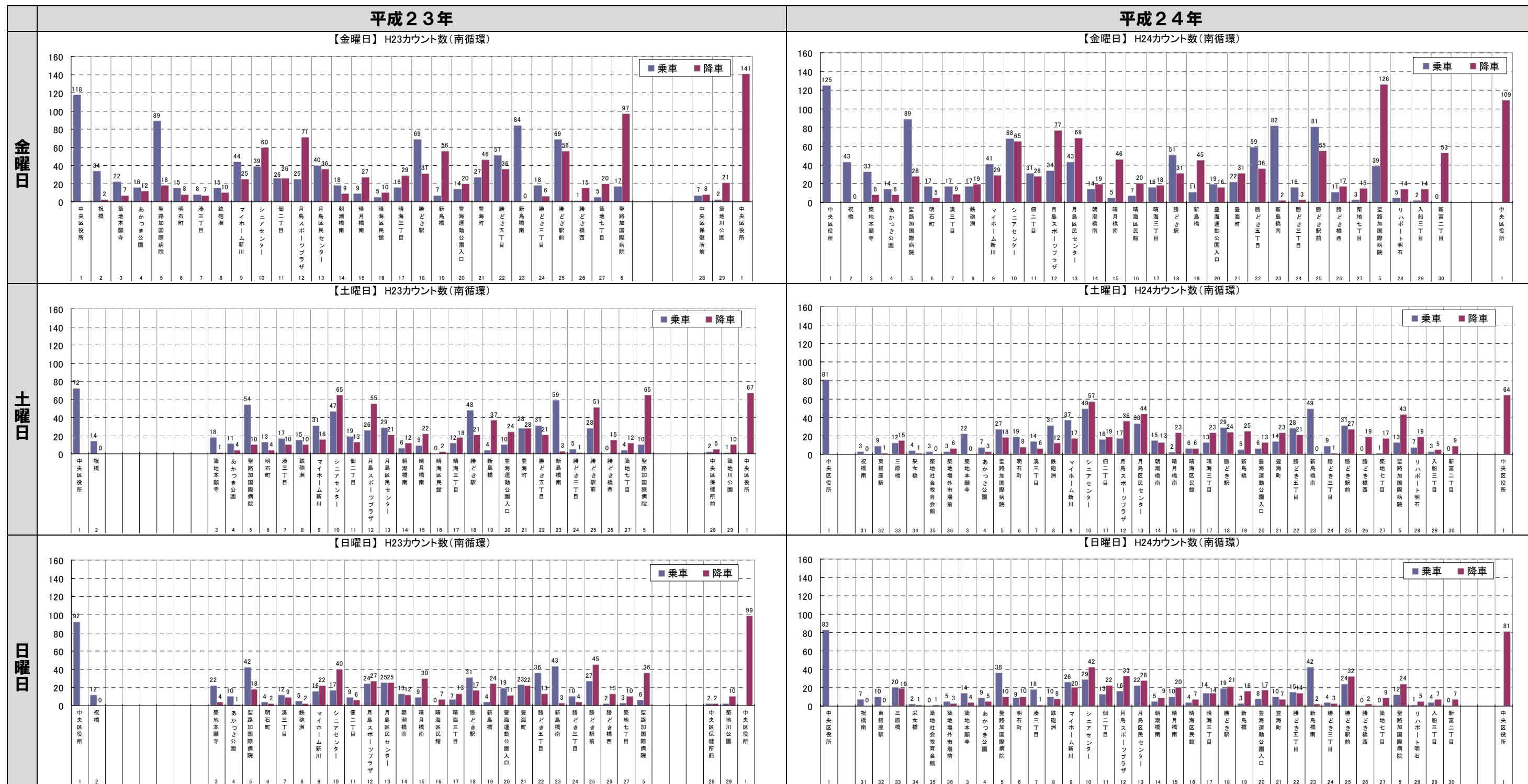
【平日と休日の比較】

- ・平日と比べると、休日では利用客数が特に多いバス停が少なく平準化されている。特に「聖路加国際病院」「中央区役所」「月島スポーツプラザ」での乗降者数の違いが大きい。



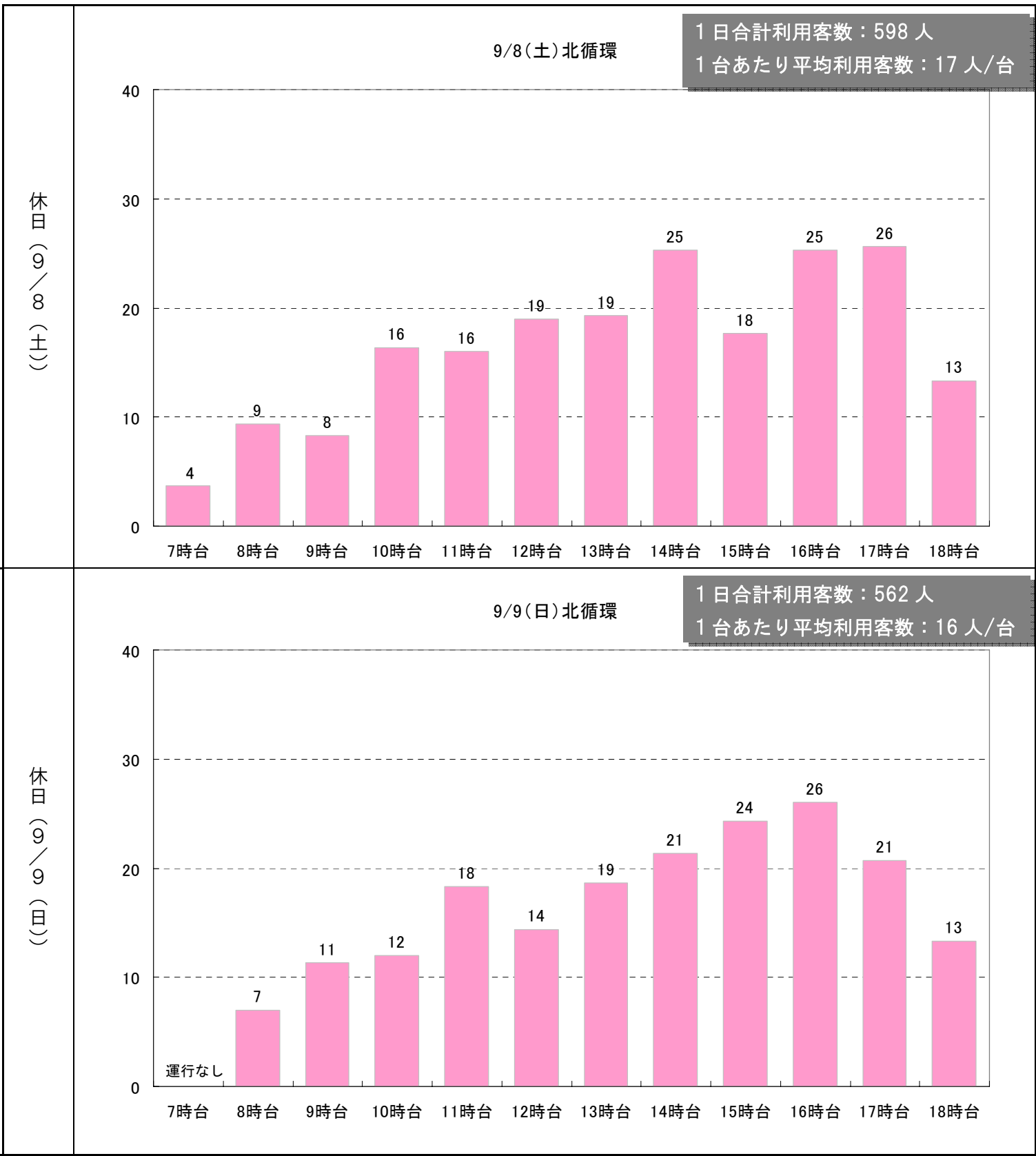
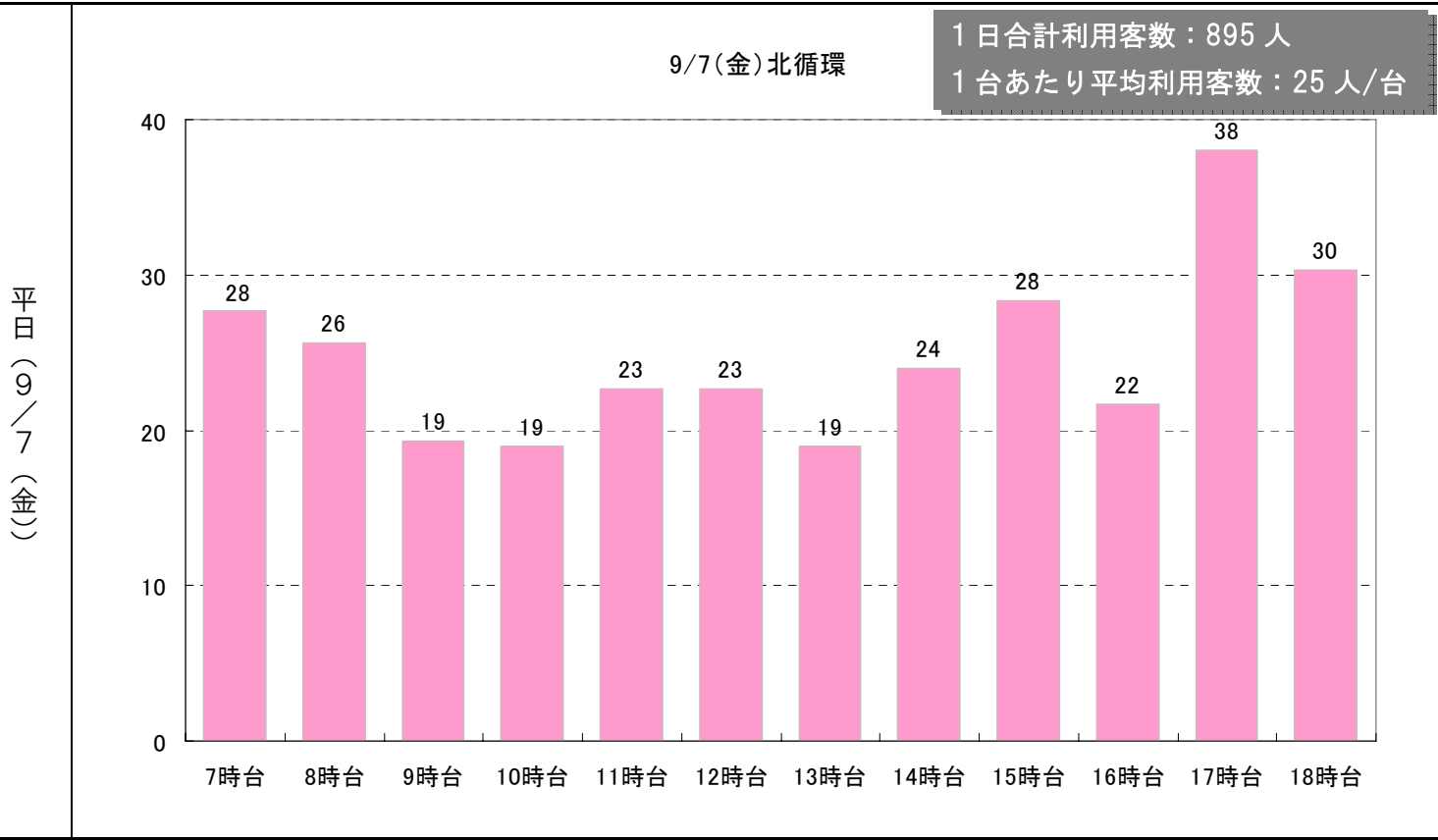
○平成23年・平成24年調査時の各曜日のバス停別乗降客数の比較【南循環】

- ・金曜日では、「シニアセンター」や「月島スポーツプラザ」「月島区民センター」等の公共施設に併設するバス停や「聖路加国際病院」での降客数が増えている。一方で「中央区役所」での降客数は減少している。
- ・土曜日では、「聖路加国際病院」での乗降客数、「勝どき駅前」での降客数が減少しており、日曜日では、「勝どき駅」から「勝どき五丁目」のバス停で乗降客数が少し減少している。
- ・また、平成24年7月より新たに運行を開始した「祝橋南」から「築地場外市場前」、「入船三丁目」「新富二丁目」のバス停の乗降客数をみると、銀座の中心部に最も近い「三原橋」が最も多く、乗客数、降客数ともに20人/日程度であった。他のバス停については、乗客数、降客数あわせても10人/日程度である。



③ 時間帯別 1 台あたりの平均利用客数【北循環】

- 【平日】
- ・どの時間帯においても 1 台あたり 20 人/台程度が利用しており、朝夕の利用客数が多い時間帯では 30 人/台程度となっている。
 - ・特に 17 時台は利用者が多く、38 人/台となっている。
- 【休日】
- ・休日の場合、朝夕の利用客数が少なく 10 人/台前後となっている。午後の時間帯は利用客数が増え、20 人/台以上である。
- 【平日と休日の比較】
- ・平日は朝夕の利用客数が特に多いのに対して、休日は夕方にかけて徐々に利用客数が増加し、17 時、18 時台は減少する傾向にある。



※6：58 発の便は 7 時台に、7：58 発の便は 8 時台に含む

○平成 23 年・平成 24 年調査時の各曜日の時間帯別利用客数の比較【北循環】

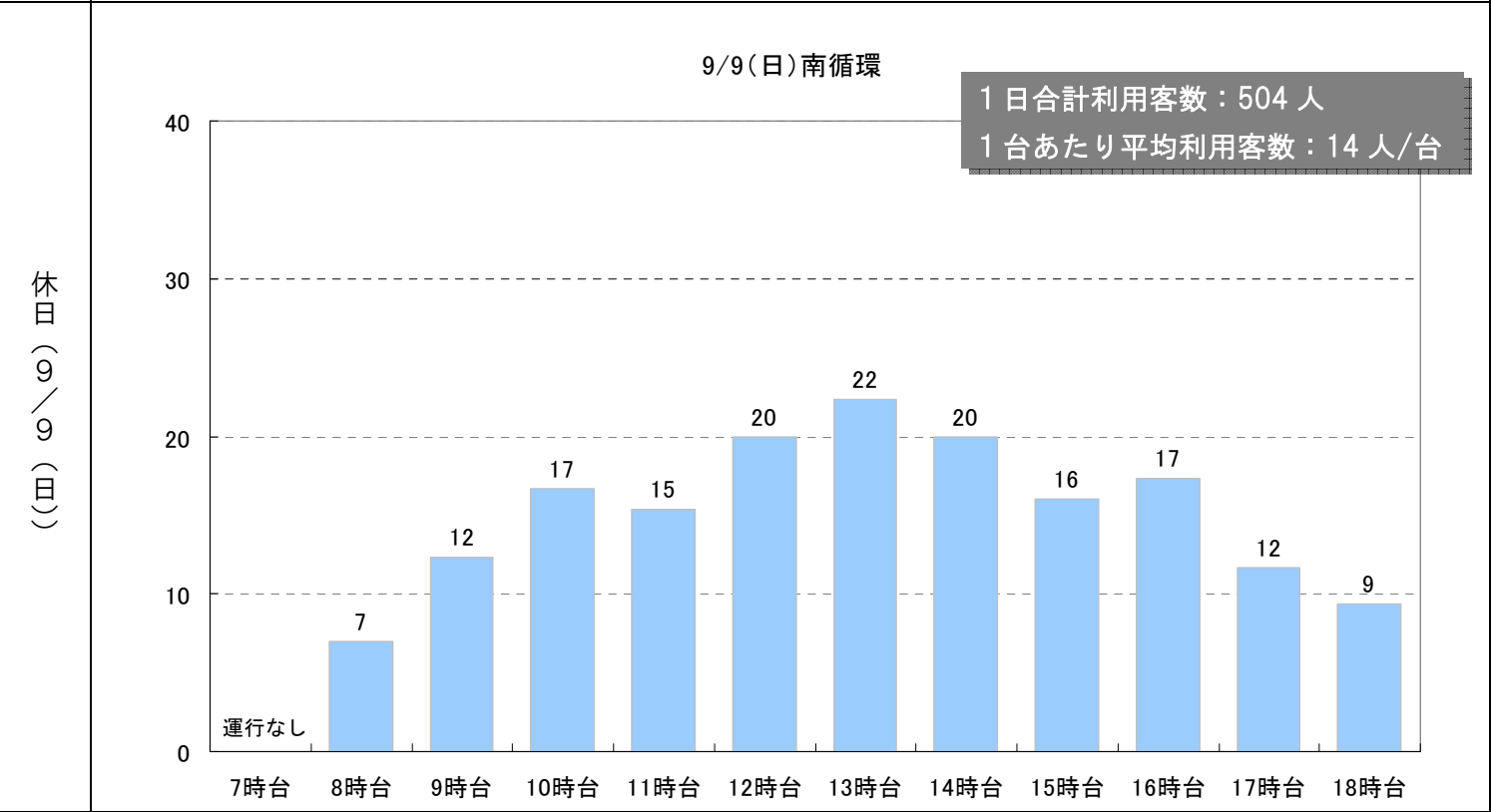
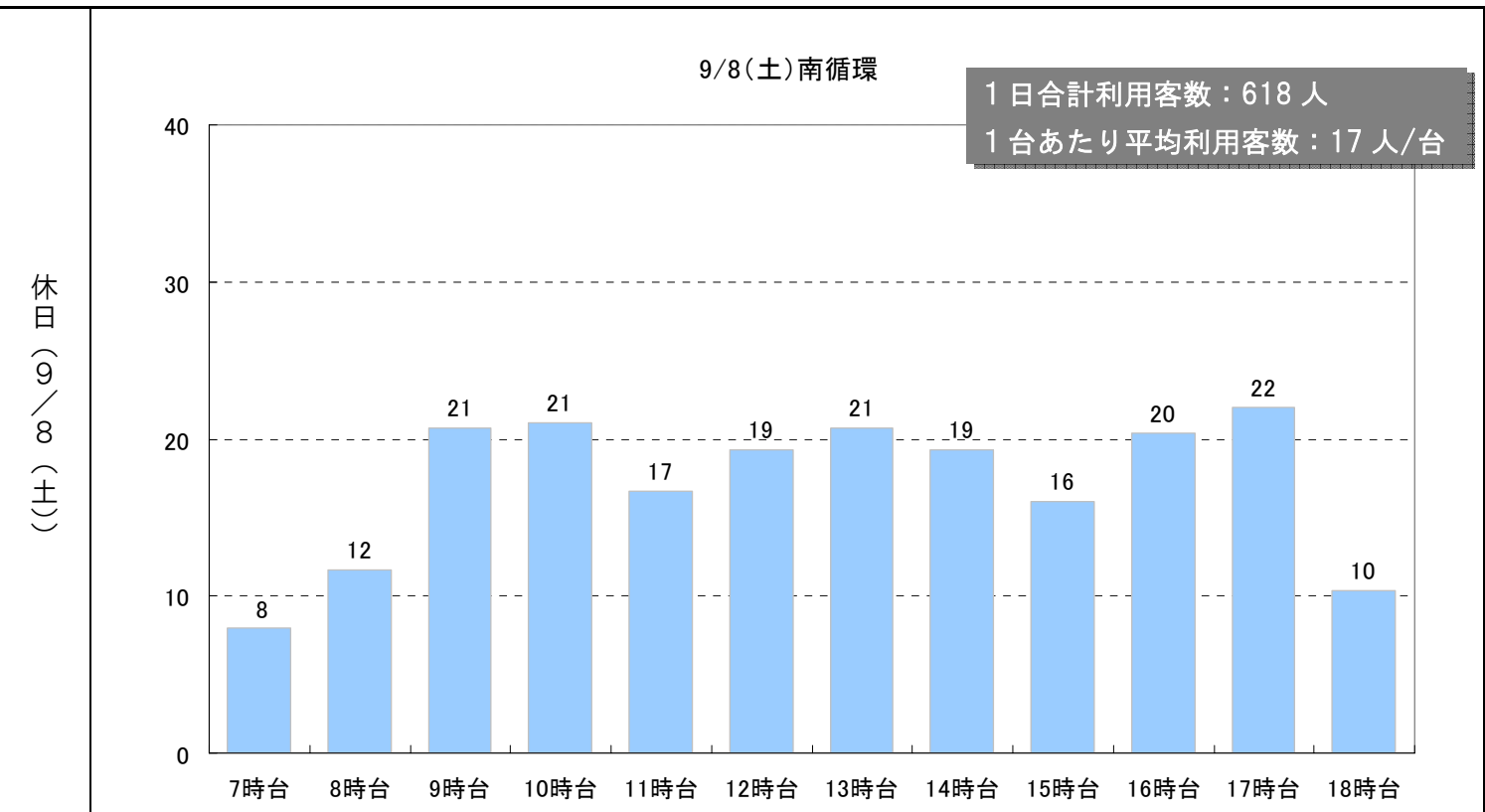
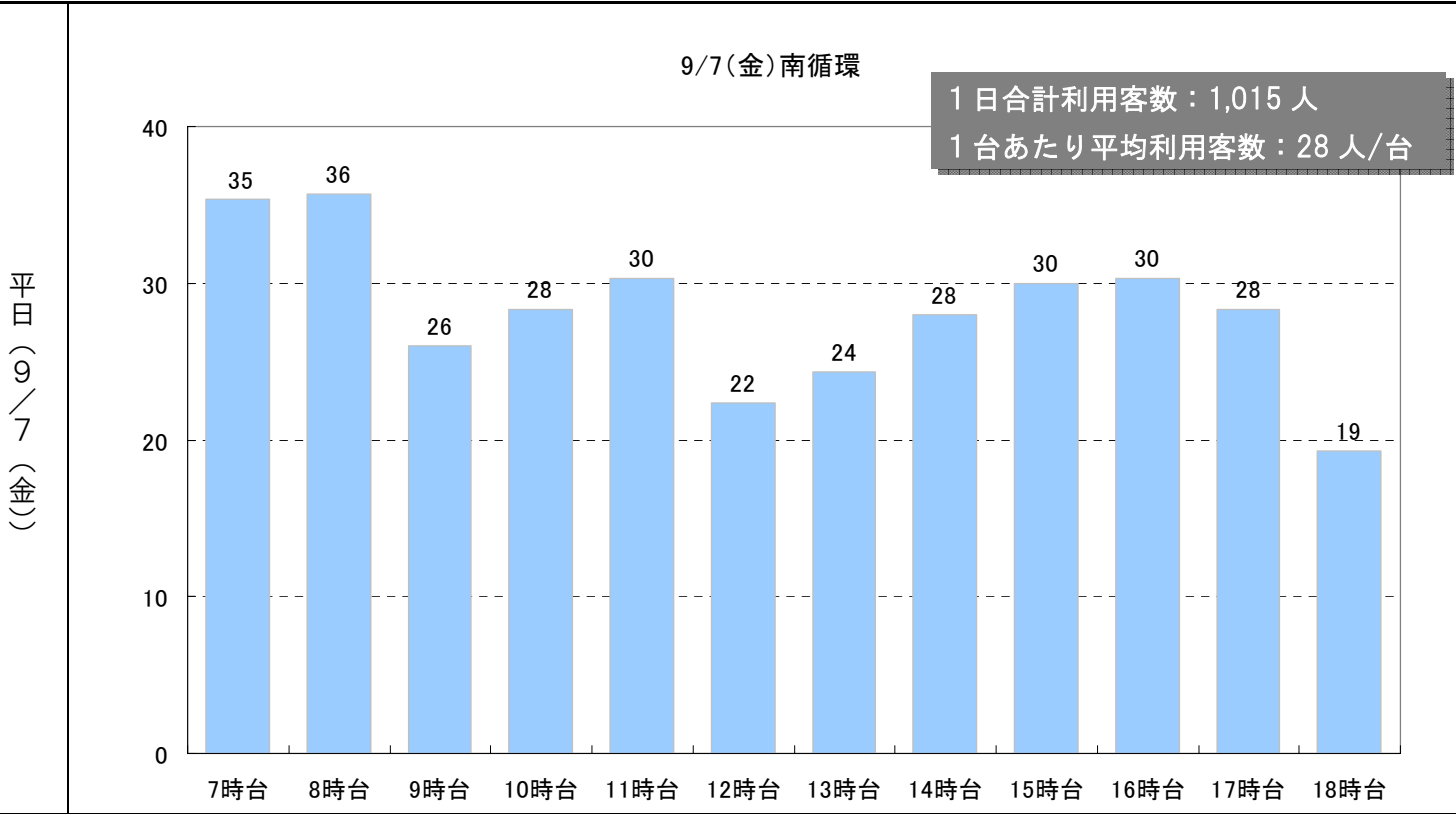
- ・金曜日では、平成 23 年に比べて朝の時間帯の利用者が増加している。
- ・土曜日では、14 時台から 17 時台までの利用者は増加しているものの、18 時台は減少している。
- ・日曜日では、15 時台、16 時台の利用者が増加している。
- ・各時間帯でみると違いはあるものの、全体の傾向としては大きな違いはみられない。

	平成 23 年	平成 24 年																																																				
金曜日	【金曜日】 H23カウント数(北循環) <table><tr><th>時間帯</th><th>7時台</th><th>8時台</th><th>9時台</th><th>10時台</th><th>11時台</th><th>12時台</th><th>13時台</th><th>14時台</th><th>15時台</th><th>16時台</th><th>17時台</th><th>18時台</th></tr><tr><td>カウント数</td><td>20</td><td>18</td><td>23</td><td>18</td><td>16</td><td>26</td><td>19</td><td>27</td><td>28</td><td>23</td><td>34</td><td>29</td></tr></table>	時間帯	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	カウント数	20	18	23	18	16	26	19	27	28	23	34	29	【金曜日】 H24カウント数(北循環) <table><tr><th>時間帯</th><th>7時台</th><th>8時台</th><th>9時台</th><th>10時台</th><th>11時台</th><th>12時台</th><th>13時台</th><th>14時台</th><th>15時台</th><th>16時台</th><th>17時台</th><th>18時台</th></tr><tr><td>カウント数</td><td>28</td><td>26</td><td>19</td><td>19</td><td>23</td><td>23</td><td>19</td><td>24</td><td>28</td><td>22</td><td>38</td><td>30</td></tr></table>	時間帯	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	カウント数	28	26	19	19	23	23	19	24	28	22	38	30
	時間帯	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台																																									
カウント数	20	18	23	18	16	26	19	27	28	23	34	29																																										
時間帯	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台																																										
カウント数	28	26	19	19	23	23	19	24	28	22	38	30																																										
土曜日	【土曜日】 H23カウント数(北循環) <table><tr><th>時間帯</th><th>7時台</th><th>8時台</th><th>9時台</th><th>10時台</th><th>11時台</th><th>12時台</th><th>13時台</th><th>14時台</th><th>15時台</th><th>16時台</th><th>17時台</th><th>18時台</th></tr><tr><td>カウント数</td><td>2</td><td>10</td><td>11</td><td>14</td><td>19</td><td>15</td><td>15</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>15</td><td>21</td></tr></table>	時間帯	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	カウント数	2	10	11	14	19	15	15	18	19	20	15	21	【土曜日】 H24カウント数(北循環) <table><tr><th>時間帯</th><th>7時台</th><th>8時台</th><th>9時台</th><th>10時台</th><th>11時台</th><th>12時台</th><th>13時台</th><th>14時台</th><th>15時台</th><th>16時台</th><th>17時台</th><th>18時台</th></tr><tr><td>カウント数</td><td>4</td><td>9</td><td>8</td><td>16</td><td>16</td><td>19</td><td>19</td><td>25</td><td>18</td><td>25</td><td>26</td><td>13</td></tr></table>	時間帯	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	カウント数	4	9	8	16	16	19	19	25	18	25	26	13
	時間帯	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台																																									
カウント数	2	10	11	14	19	15	15	18	19	20	15	21																																										
時間帯	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台																																										
カウント数	4	9	8	16	16	19	19	25	18	25	26	13																																										
日曜日	【日曜日】 H23カウント数(北循環) <table><tr><th>時間帯</th><th>7時台</th><th>8時台</th><th>9時台</th><th>10時台</th><th>11時台</th><th>12時台</th><th>13時台</th><th>14時台</th><th>15時台</th><th>16時台</th><th>17時台</th><th>18時台</th></tr><tr><td>カウント数</td><td>運行なし</td><td>6</td><td>10</td><td>14</td><td>16</td><td>18</td><td>20</td><td>23</td><td>20</td><td>15</td><td>19</td><td>19</td></tr></table>	時間帯	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	カウント数	運行なし	6	10	14	16	18	20	23	20	15	19	19	【日曜日】 H24カウント数(北循環) <table><tr><th>時間帯</th><th>7時台</th><th>8時台</th><th>9時台</th><th>10時台</th><th>11時台</th><th>12時台</th><th>13時台</th><th>14時台</th><th>15時台</th><th>16時台</th><th>17時台</th><th>18時台</th></tr><tr><td>カウント数</td><td>運行なし</td><td>7</td><td>11</td><td>12</td><td>18</td><td>14</td><td>19</td><td>21</td><td>24</td><td>26</td><td>21</td><td>13</td></tr></table>	時間帯	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	カウント数	運行なし	7	11	12	18	14	19	21	24	26	21	13
	時間帯	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台																																									
カウント数	運行なし	6	10	14	16	18	20	23	20	15	19	19																																										
時間帯	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台																																										
カウント数	運行なし	7	11	12	18	14	19	21	24	26	21	13																																										

※6：58 発の便は 7 時台に、7：58 発の便は 8 時台に含む

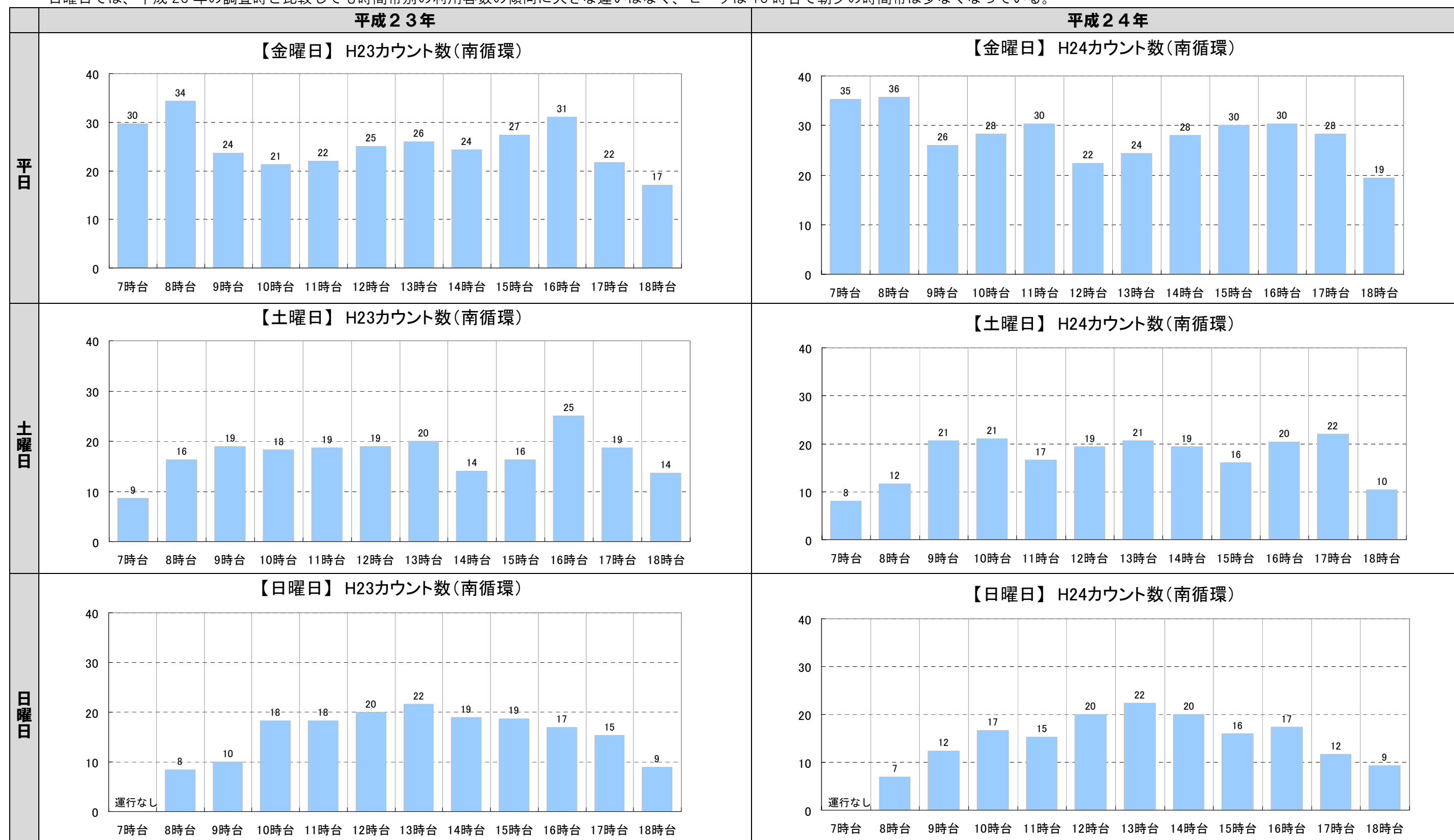
④ 時間帯別 1 台あたりの平均利用客数【南循環】

- 【平日】
- ・ 7 時台、8 時台の利用客数が多く 35 人/台程度である。その後、12 時前後は減少するが、夕方にはまた 30 人/台程度が利用している。
- 【休日】
- ・ 土曜日は 7 時台、8 時台は 10 人/台前後と少ないものの、その後、9 時台から 17 時台までは 20 人/台前後が利用している。
 - ・ 日曜日は、13 時台まで徐々に利用者が増加し、その後夕方にかけて減少している。
- 【平日と休日の比較】
- ・ 平日は朝の利用客数が多いが、休日では昼間の時間帯の方が利用者が多い傾向にある。



○平成23年・平成24年調査時の各曜日の時間帯別利用客数の比較【南循環】

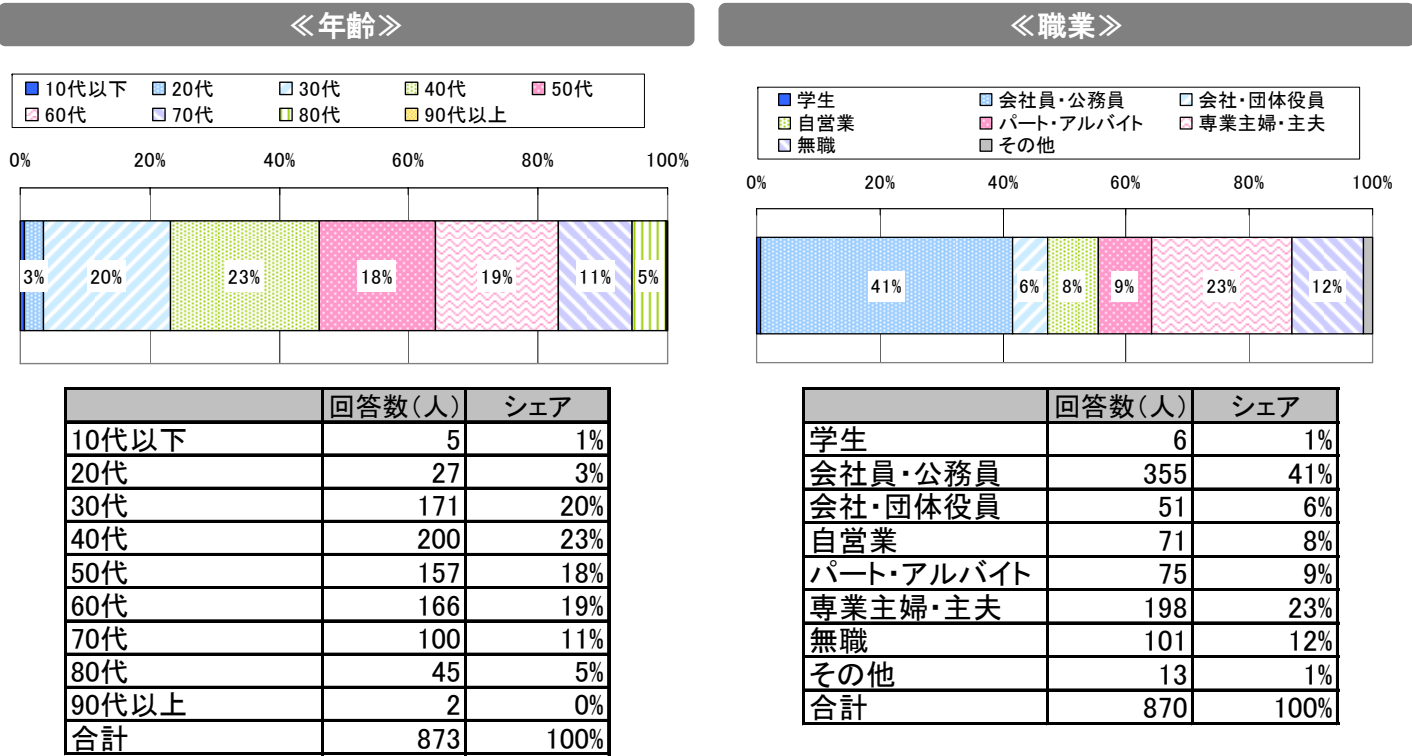
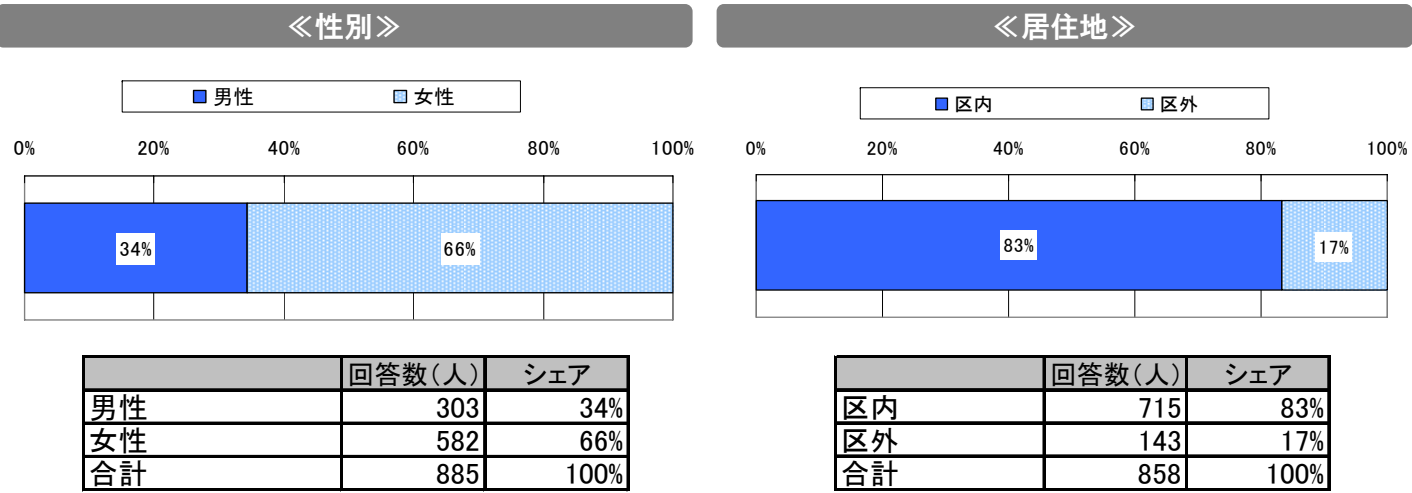
- ・金曜日では、午前中の利用客数が特に増加している。また、14時台から17時台についても、毎時間30人/台程度が利用するようになっている。
- ・土曜日では、16時台の利用者が減少しているものの、全体の傾向としては大きな違いはみられない。
- ・日曜日では、平成23年の調査時と比較しても時間帯別の利用客数の傾向に大きな違いはなく、ピークは13時台で朝夕の時間帯は少なくなっている。



III-2. アンケート調査結果

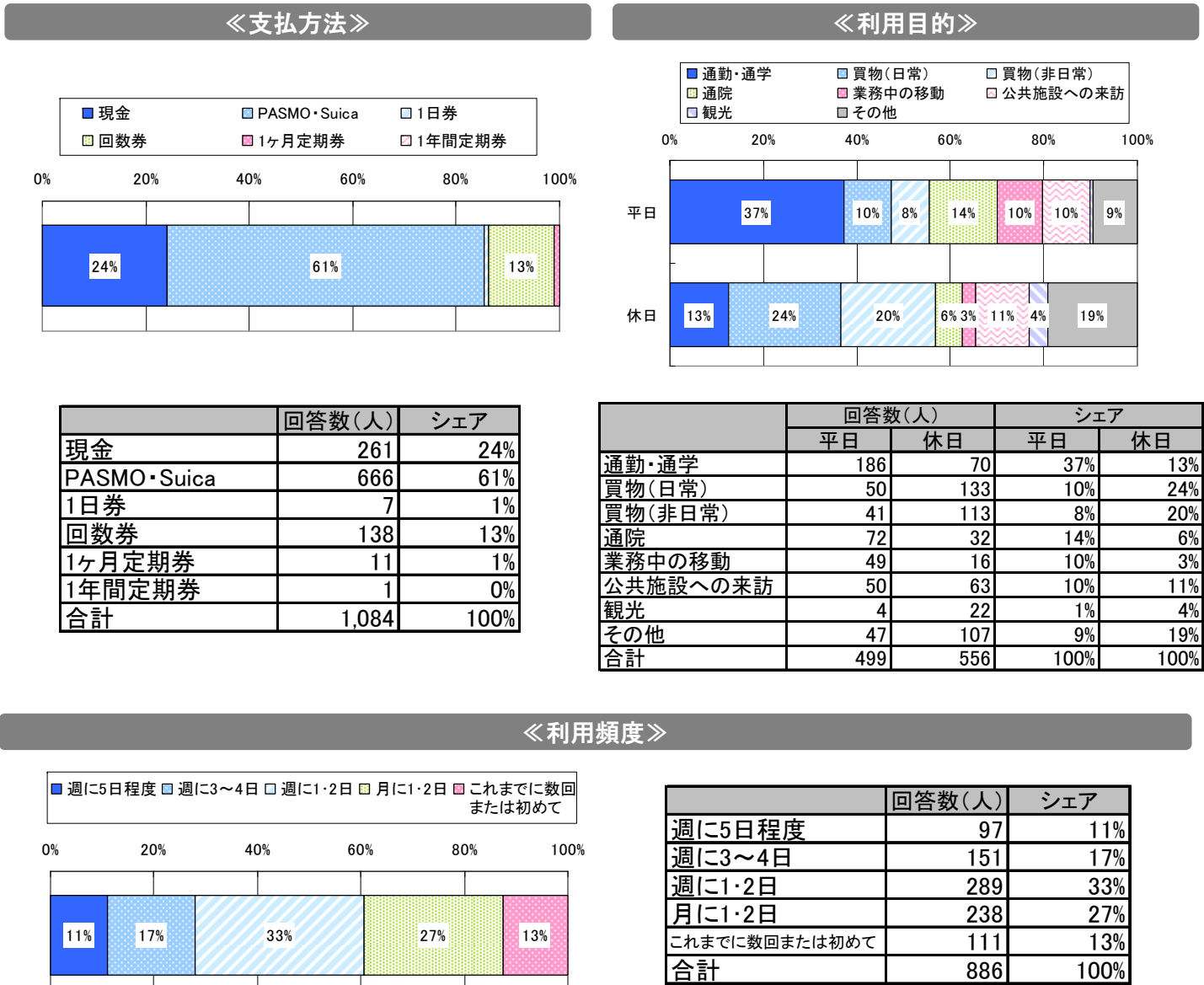
① 利用者の方の属性

- ・利用者の性別は、男性が34%、女性が66%である。
- ・年齢構成は、20代以下の若年層は4%と少なく、一方、60代以上は35%を占めている。
- ・利用者の居住地は、中央区内居住者が80%以上と大半を占めている。
- ・職業をみると「会社員・公務員」が41%と最も多く、次いで「専業主婦・主夫」が23%である。



② 利用実態

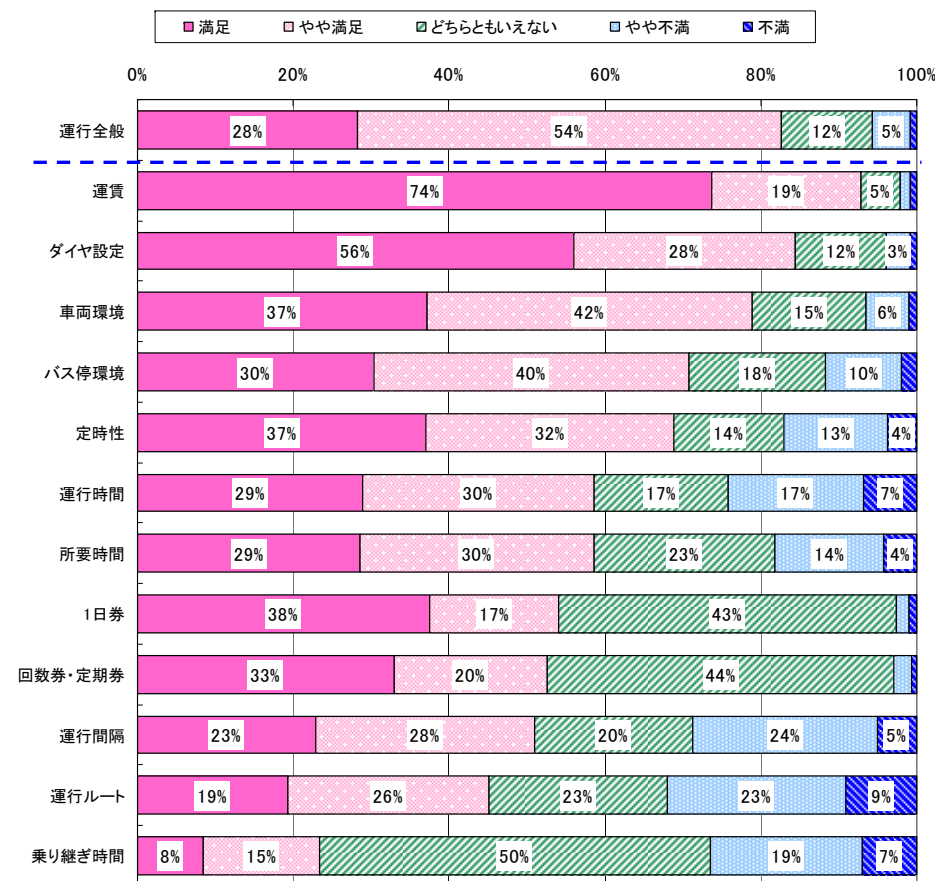
- ・支払い方法は、「PASMO・Suica」の利用者が61%と最も多く、次いで、「現金」が24%である。
- ・利用目的は、平日では「通勤・通学」が37%と最も多く、休日では「買物（日常）」、「買物（非日常）」をあわせると約45%と半数程度を占めている。平日と休日とでは利用の目的に違いがあることがわかる。
- ・利用頻度をみると、週に1・2回以上利用している人の割合が60%以上となっている。「週に5回程度」利用している人も10%程度存在する。日常的な交通手段として利用されていることがわかる。



③ 運行仕様・運行環境等に対する満足度及び重要度

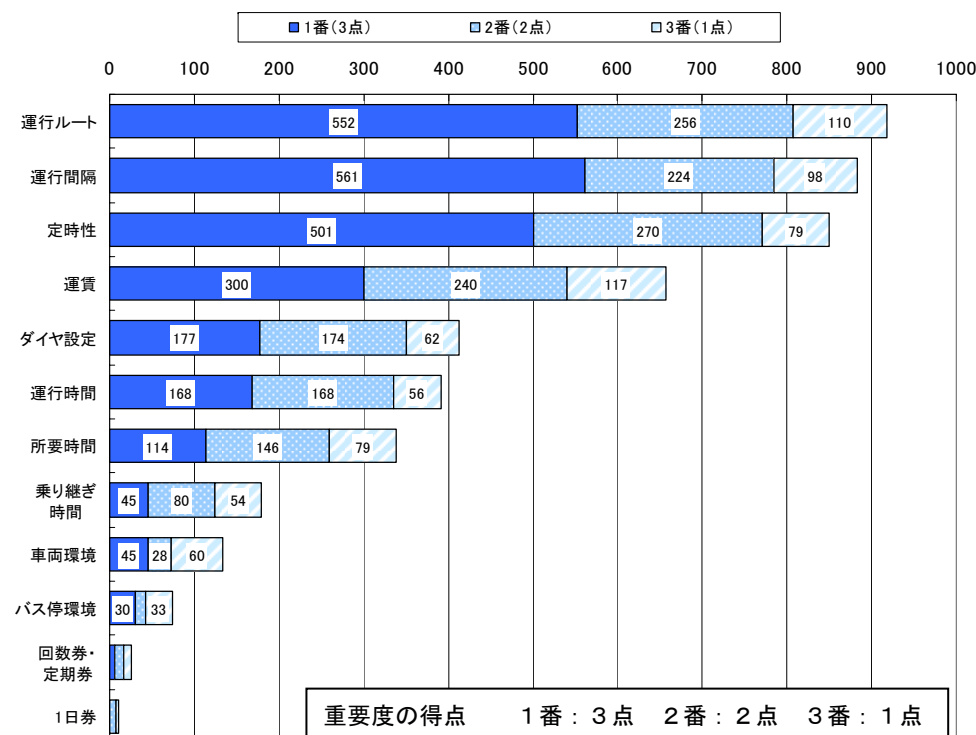
(1) 運行仕様・運行環境に対する満足度

- ・「運行全般」に対する満足度をみると、80%以上の方が満足(「満足」「やや満足」の合計)と回答しており、運行自体については満足していることがわかる。
- ・個々の運行仕様に対する満足度をみると、「運賃(100円)」に対する満足度が90%以上と最も高く、また、毎時同時刻での運行である「ダイヤ設定」や「車両環境」については高い評価となっている。
- ・一方で、「運行ルート」「乗り継ぎ時間」の満足度は50%以下と低くなっており、改善が求められる。



(2) 運行仕様・運行環境に対する重要度

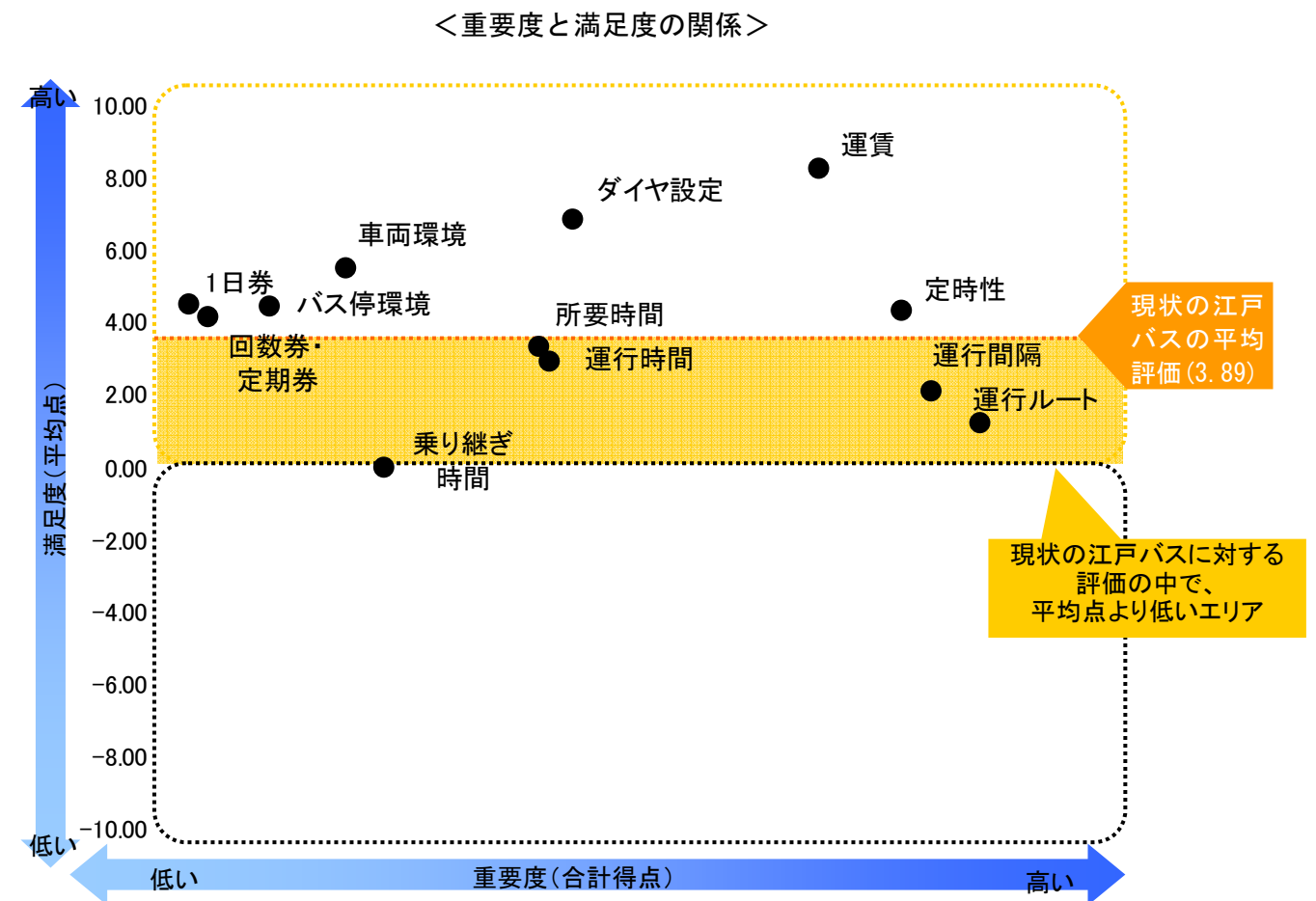
- ・アンケート調査で、上記の12項目について重要だと思うものを順に3つ挙げてもらっており、「1番=3点」「2番=2点」「3番=1点」と項目ごとに換算し、その合計点を比較する。
- ・「運行ルート」「運行間隔」「定時制」に対する重要度が特に高くなっている。
- ・一方、「回数券・定期券」「1日券」の重要度は低い。



(4) 重要度と満足度の関係

○重要度と満足度を得点化し、運行仕様・運行環境に対する満足度と重要度の関係を見る。

- ・満足度の平均に対して、「所要時間」「運行時間」「運行間隔」「運行ルート」「乗り継ぎ時間」は、他の項目と比較して低い評価になっている。
- ・「運行間隔」「運行ルート」については、重要度が高いにもかかわらず満足度が平均以下であり、改善を検討する必要がある。
- ・「運賃」は、重要度が高く、満足度も最も高くなっており、コミュニティバスの魅力の一つの要因になっていると考えられる。



※ 上記のグラフの得点は、下記の考え方で算出している。

【1】重要度 (横軸)

◎頂いたアンケート結果について、「1番=3点」「2番=2点」「3番=1点」に換算し、項目ごとの合計得点を算出

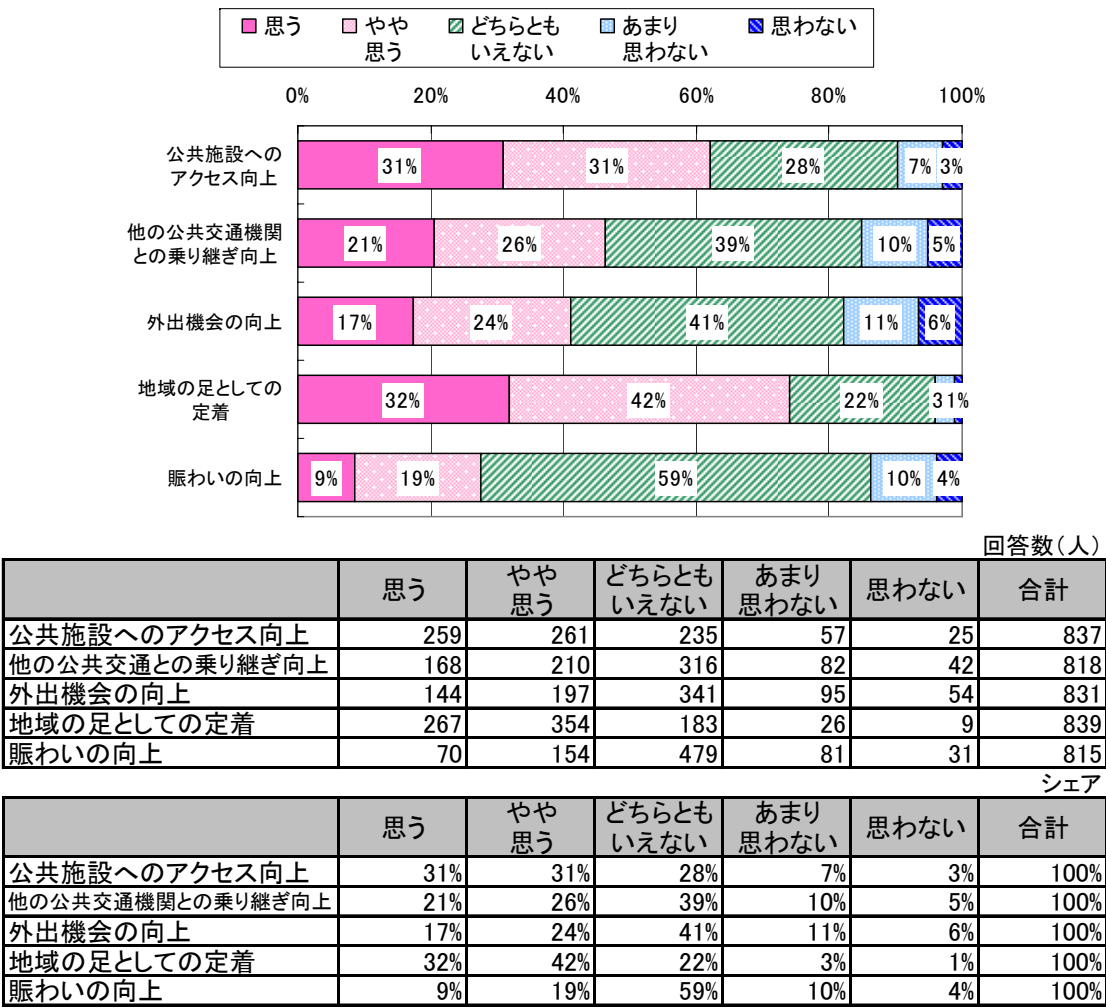
◎合計12項目の合計得点から、全項目の平均得点(200点)を算出

【2】満足度 (縦軸)

◎頂いたアンケート結果について、「満足=10点」「やや満足=5点」「どちらともいえない=0点」「やや不満=-5点」「不満=-10点」に換算し、項目ごとの平均得点を算出

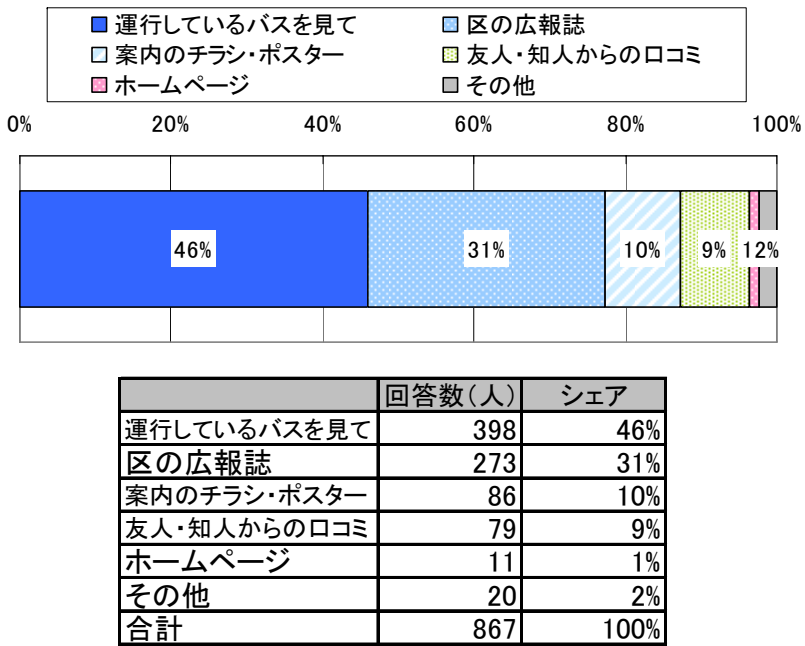
④江戸バス導入時の基本方針の達成度

- ・江戸バス導入時の5つの基本方針の達成状況を評価するため、江戸バス導入後の変化を質問した。
- ・「地域の足としての定着」については、70％程度の人が江戸バスの導入によって向上したと回答している。また、「公共施設へのアクセス向上」についても60％以上が向上したと回答しており評価が高い。
- ・「他の公共交通機関との乗り継ぎ向上」「外出機会の向上」については半数程度の人が向上したとしているが、「賑わいの向上」については向上したとの回答が30％程度にとどまっており、今後の課題である。



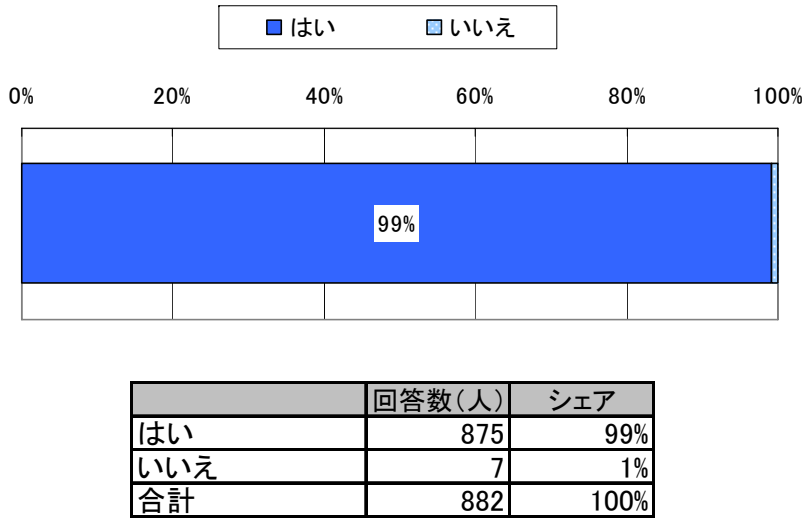
⑤江戸バスを知ったきっかけ

- ・半数近くの利用者が、「走っているバスを見て」コミュニティバスを知ったと回答しており、次いで、区の広報誌を見て知った方が約30％である。



⑥今後の利用意向

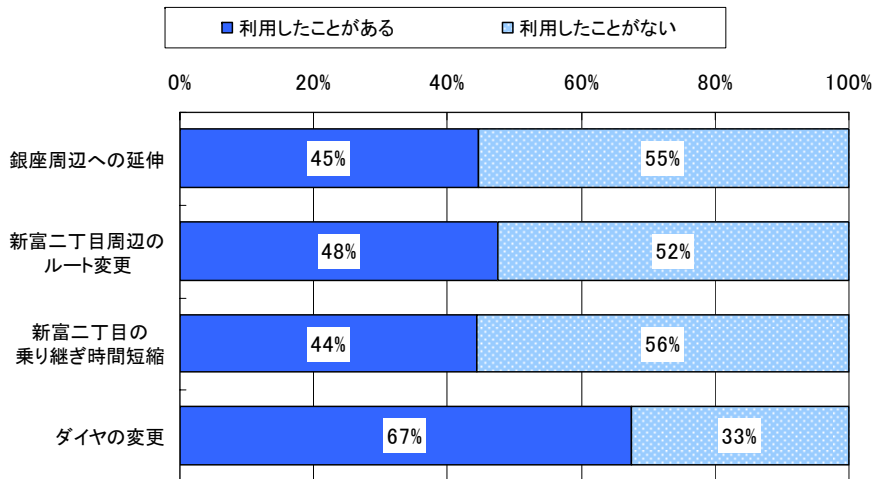
- ・今後の利用意向をみると、ほぼ全ての人がこれからも利用したいと回答している。
- ・今後も継続的に利用していただけることが伺える。



⑦ 運行ルート等の変更と今後の運行要望

(1) 運行ルートの変更に対する満足度

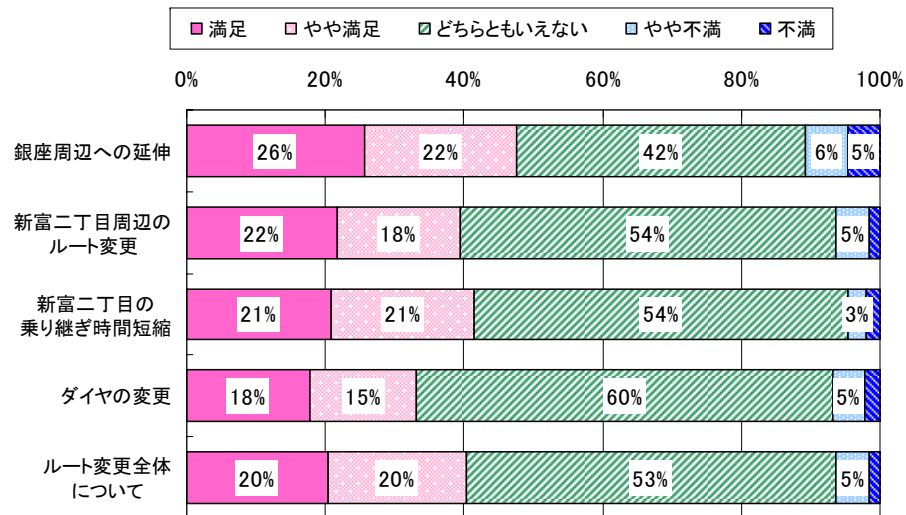
- ・7月のルート変更に対する満足度をみる。銀座地区への延伸、新富二丁目周辺でのルート変更、乗り継ぎ時間の短縮のどの項目も、半数以上の人はまだ利用していない状況である。



回答数(人)			
	利用したことがある	利用したことがない	合計
銀座周辺への延伸	363	450	813
新富二丁目周辺のルート変更	381	419	800
新富二丁目の乗り継ぎ時間短縮	355	445	800
ダイヤの変更	533	257	790

シェア			
	利用したことがある	利用したことがない	合計
銀座周辺への延伸	45%	55%	100%
新富二丁目周辺のルート変更	48%	52%	100%
新富二丁目の乗り継ぎ時間短縮	44%	56%	100%
ダイヤの変更	67%	33%	100%

- ・利用したことがあると回答した人のみで満足度をみると、「銀座地区への延伸」については、半数程度の人々が満足（「満足」「やや満足」の合計）と回答している。
- ・そのほかの項目をみると、「ダイヤの変更」については、満足度が30%程度と低くなっている。
- ・しかし、ルート変更全体に対する満足度でみると40%程度であり、一定の評価がされている。



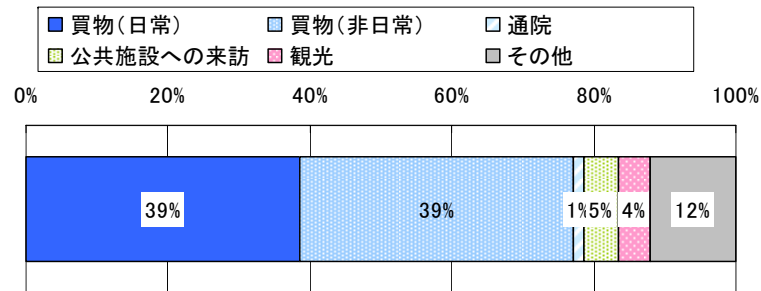
回答数(人)						
	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	合計
銀座周辺への延伸	93	80	151	22	17	363
新富二丁目周辺のルート変更	83	67	207	18	6	381
新富二丁目の乗り継ぎ時間短縮	74	73	192	9	7	355
ダイヤの変更	95	81	321	24	12	533
ルート変更全体について	142	141	373	33	11	700

シェア						
	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	合計
銀座周辺への延伸	26%	22%	42%	6%	5%	100%
新富二丁目周辺のルート変更	22%	18%	54%	5%	2%	100%
新富二丁目の乗り継ぎ時間短縮	21%	21%	54%	3%	2%	100%
ダイヤの変更	18%	15%	60%	5%	2%	100%
ルート変更全体について	20%	20%	53%	5%	2%	100%

- ・不満と回答した理由をみると、銀座方面への延伸については、平日も運行してほしいとの意見が多く、新富二丁目付近で変更については、以前のルートを利用していたため不便になったとの回答が多い。

(3) 銀座地区への利用目的

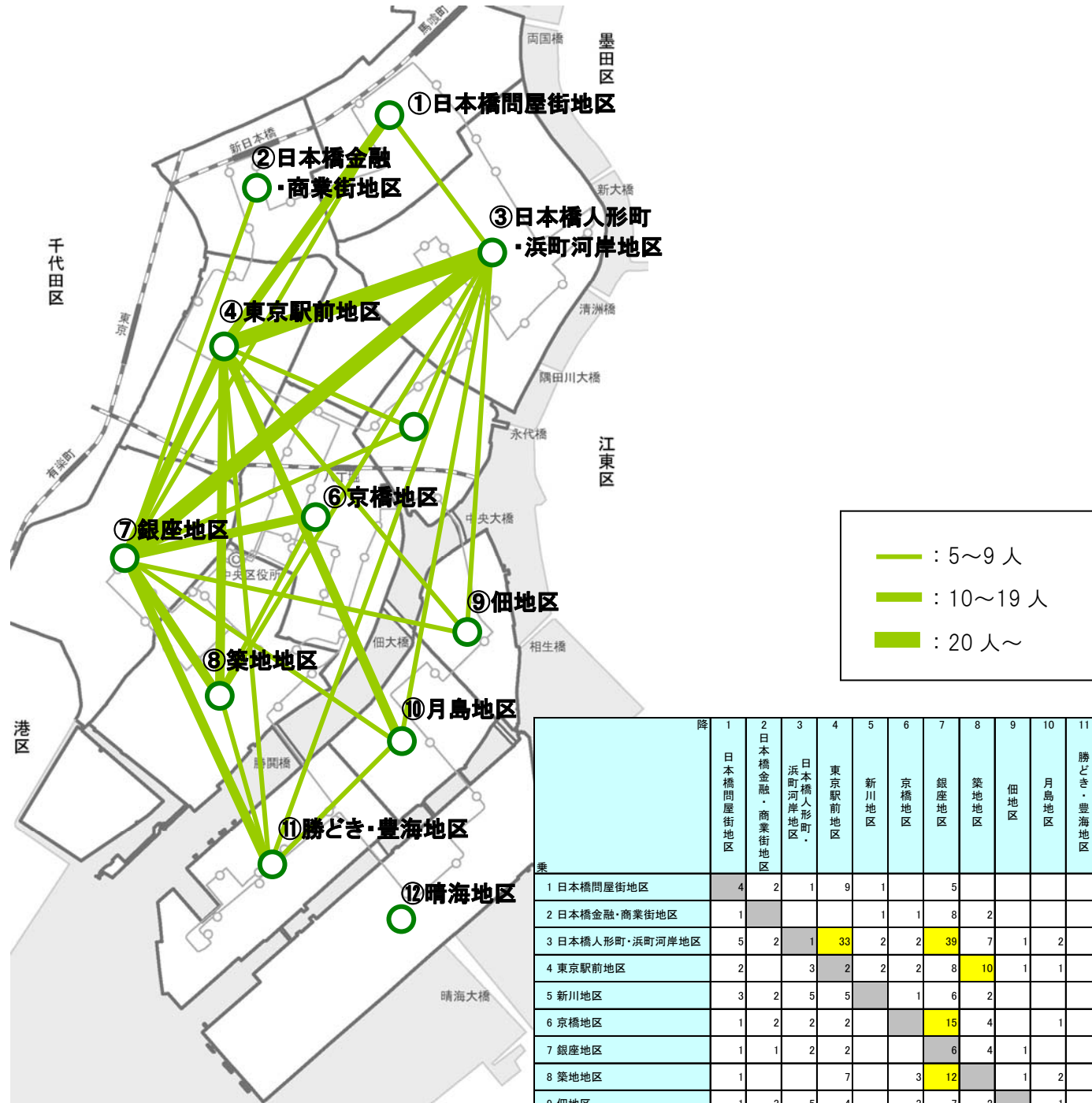
- ・銀座地区への路線を利用したと回答した人の利用目的をみると、80%近くが「買物」と回答している。



	回答数(人)	シェア
買物(日常)	54	39%
買物(非日常)	54	39%
通院	2	1%
公共施設への来訪	7	5%
観光	6	4%
その他	17	12%
合計	140	100%

(4) 運行してほしい区間

- ・江戸バスを運行してほしい区間を見ると、「日本橋人形町・浜町河岸地区～東京駅前地区」、「日本橋人形町・浜町河岸地区～銀座地区」が特に多くなっている。
- ・銀座地区については、平成 24 年 7 月の運行ルートの変更により江戸バスでの来訪が可能になったが、北循環の運行地区からの運行要望は依然として多くなっている。
- ・また、現状のコミュニティバスでは八重洲通り東で乗り継ぎが必要な「日本橋人形町・浜町河岸地区～東京駅前地区」の運行要望も多くなっている。



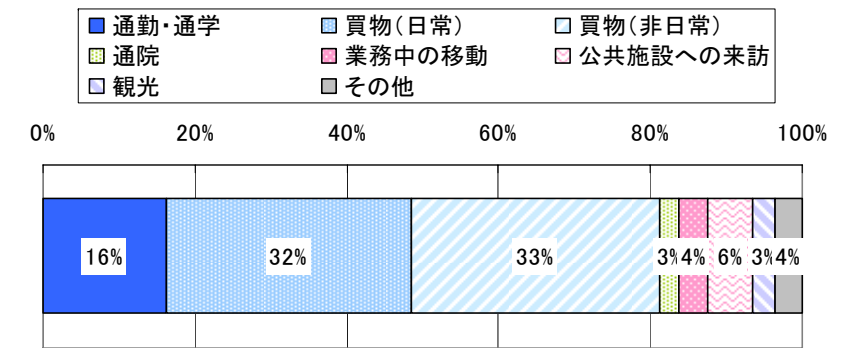
※乗降の合計で5人以上が回答している区間のみ表示

降	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
乗	日本橋問屋街地区	日本橋金融・商業街地区	日本橋人形町・浜町河岸地区	東京駅前地区	新川地区	京橋地区	銀座地区	築地地区	佃地区	月島地区	勝どき・豊海地区	晴海地区	合計
1 日本橋問屋街地区	4	2	1	9	1		5						27
2 日本橋金融・商業街地区	1				1	1	8	2					13
3 日本橋人形町・浜町河岸地区	5	2	1	33	2	2	39	7	1	2	1	1	96
4 東京駅前地区	2		3	2	2	2	8	10	1	1			33
5 新川地区	3	2	5	5		1	6	2					24
6 京橋地区	1	2	2	2			15	4		1	3	2	32
7 銀座地区	1	1	2	2			6	4	1		1		18
8 築地地区	1			7		3	12		1	2	6	1	33
9 佃地区	1	3	5	4		3	7	2		1		1	27
10 月島地区		3	3	9		1	7	2			1	1	27
11 勝どき・豊海地区	1	2	6	7	3		15	2	2	4		3	45
12 晴海地区				1	1	1	4		3	2	1	1	14
合計	20	17	28	81	10	14	132	35	9	13	13	10	382

運行希望者が10人以上のOD

(5) 運行してほしい区間の利用目的

- ・江戸バスを運行してほしい区間の利用目的をみると、「買物」が多く、日常、非日常を合わせると 60% 以上となる。



	回答数(人)	シェア
通勤・通学	60	16%
買物(日常)	120	32%
買物(非日常)	121	33%
通院	10	3%
業務中の移動	14	4%
公共施設への来訪	22	6%
観光	11	3%
その他	13	4%
合計	371	100%

(6) 運行してほしい区間に関する自由意見

- ・運行ルートに対する自由意見をみると、これまでと同様に逆ルートを希望する声が最も多いほか、集計結果と同様に銀座方面への運行要望も挙がっている。
- ・また、東京駅へのアクセス性向上、新規ルートの増設といった意見もみられる。